

令和 8 年度
プライベートコテージ宙辺改修工事設計図

有限会社 塩野建築設計事務所

建築改修工事仕様書

I 工 事 概 要

1 工 事 場 所

島根県鹿足郡津和野町枕瀬806ー1

2 地 域 地 区

(用途地域指定なし)

3 敷 地 面 積

1,877.42m²

4 建 物 用 途

宿泊施設

5棟別概要

No.	建物名称	工事種別	構　造	階数	耐火区分	消防法の区分	建築面積(m2)	延面積(m2)
1	ブライベートマンション「宙辺」	改修	木造一部RC造	2		5項イ	420.66	620.36
2								
3								
4								
5								
6								
7								
合　　　計								

II 工 事 仕 様

1 共 通 事 項

(1)図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「改修標準仕様書」という）による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「標準仕様書」という）による。

(2)電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2 特 記 事 項

(1)章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2)特記事項は○印を適用する。

○印の無い場合は、＊印のあるものを適用する。

○印とⓈ印のある場合はともに適用する。

(3)特記事項に記載の〔〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目・図または表を示す。特記事項に記載の()表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章	項	目	特	記	事	項	
①一般共通事項	①適用基準等	* 建築工事標準詳細図（令和4年版） 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集（第4版） 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 令和5年版 一般社団法人公共建築協会 編集					
		②材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明書類の提出を省略することができる。				
		1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等の総重量に対する放散量はF☆☆☆☆とする。					
		なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（最新版）」及び「同設備機材等評価名簿（最新版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。					

章	項	目	特	記	事	項																																																									
	③環境への配慮		本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、現行の「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。																																																												
		4特別な材料の工法及び製品	改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品指定工法により行うことができる。 ・ しまね・ハフ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。																																																												
			<table><tr><th>登録技術</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	登録技術	適用箇所																																																										
	登録技術	適用箇所																																																													
	⑤電気保安技術者[1.3.3]		電気保安技術者を工事現場におき、電氣工作物の保安の業務を行うものとする。																																																												
	⑥施工条件[1.3.5]		詳細は現場説明書による																																																												
⑦発生材の処理等[1.3.12]		・ 引き渡しを要するもの ・ ポリ塩化ビニル(PCB)含有物 ○ (量) ・ 現場において再利用を図るもの (カーペットタイル、物入棚) ・ 有価物 ()																																																													
		産業廃棄物の処理及び再資源化を図るものは下記による																																																													
		<table><tr><th>項 目</th><th>品 目</th><th>搬 出 場 所</th><th>距離(Km)</th><th>D/D区間(有・無)</th><th>処分費(有・無)</th><th>備 考(再資源化の有無等)</th></tr><tr><td rowspan="2">特定建築物の設置資材</td><td>○コンクリート塊 ・ フォーム塊</td><td>※処分場は施工業者の判断による</td><td></td><td></td><td>有</td><td>有</td></tr><tr><td>・ コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">特別管理産業廃棄物</td><td>○木材</td><td>※処分場は施工業者の判断による</td><td></td><td></td><td>有</td><td>有</td></tr><tr><td>・ 廃石綿等 ()</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">その他</td><td>○金属くず</td><td>※処分場は施工業者の判断による</td><td></td><td></td><td>有</td><td>安定型</td></tr><tr><td>○廃プラ</td><td>※処分場は施工業者の判断による</td><td></td><td></td><td>有</td><td>安定型</td></tr><tr><td>○石綿含有産業廃棄物 ()</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	項 目	品 目	搬 出 場 所	距離(Km)	D/D区間(有・無)	処分費(有・無)	備 考(再資源化の有無等)	特定建築物の設置資材	○コンクリート塊 ・ フォーム塊	※処分場は施工業者の判断による			有	有	・ コンクリート及び鉄から成る建設資材						特別管理産業廃棄物	○木材	※処分場は施工業者の判断による			有	有	・ 廃石綿等 ()						その他	○金属くず	※処分場は施工業者の判断による			有	安定型	○廃プラ	※処分場は施工業者の判断による			有	安定型	○石綿含有産業廃棄物 ()														
項 目	品 目	搬 出 場 所	距離(Km)	D/D区間(有・無)	処分費(有・無)	備 考(再資源化の有無等)																																																									
特定建築物の設置資材	○コンクリート塊 ・ フォーム塊	※処分場は施工業者の判断による			有	有																																																									
	・ コンクリート及び鉄から成る建設資材																																																														
特別管理産業廃棄物	○木材	※処分場は施工業者の判断による			有	有																																																									
	・ 廃石綿等 ()																																																														
その他	○金属くず	※処分場は施工業者の判断による			有	安定型																																																									
	○廃プラ	※処分場は施工業者の判断による			有	安定型																																																									
	○石綿含有産業廃棄物 ()																																																														
8交通安全管理[1.3.9]		以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。																																																													
		<table><tr><th>名 称</th><th>人・日数</th><th>交通安全管理に必要な作業等</th></tr><tr><td>交通誘導員A</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通誘導員B</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通整理員</td><td></td><td></td></tr></table>	名 称	人・日数	交通安全管理に必要な作業等	交通誘導員A			交通誘導員B			交通整理員																																																			
名 称	人・日数	交通安全管理に必要な作業等																																																													
交通誘導員A																																																															
交通誘導員B																																																															
交通整理員																																																															
		(注)取扱いには「営繕工事における交通誘導員等の取扱い基準」（営繕課HP掲載）による																																																													
⑨施工数量調査[1.5.2]		1)本工事の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2)施工数量調査後、監督職員に報告書を提出する。 3)調査結果を考慮し、施工計画を作成する。 調査範囲 ・ ・ 外壁（庇共） 調査方法 ・ ・ ファトリマーによる打診 報告書の提出部数 ＊ 1部																																																													
10調査のための破壊部分の補修方法[1.6.3]		・																																																													
⑪技能士の適用[1.7.2]		＊ 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。																																																													
12化学物質の濃度測定[1.7.10](1.5.10)		下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。 測定化学物質名： ・ ホムロゲンデト ・ トエン ・ キリン ・ エピベンゼン ・ スチレン ・ パラクロロベンゼン 測定時期： ・ 施工前 ・ 施工中 測定方法： ・ 営繕工事におけるホムロゲンデト等測定要領 ・ 学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領 ・ 住宅性能表示制度に基づく測定方法 (ただし書きによる測定方法を含む) 測定箇所： 箇所 測定対象室：																																																													

章	項	目	特	記	事	項				
	⑬工事写真		下記のものを提出する。 仕様は、島根県営繕工事写真取扱要領による。			<table><tr><th>品 名 ・ 仕 様</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>＊ 電子データ(CD-R等) (写真管理ファイル、工事写真、完成写真、完成写真帳、参考図等)</td><td>2 部</td></tr></table>	品 名 ・ 仕 様	提出部数	＊ 電子データ(CD-R等) (写真管理ファイル、工事写真、完成写真、完成写真帳、参考図等)	2 部
		品 名 ・ 仕 様	提出部数							
	＊ 電子データ(CD-R等) (写真管理ファイル、工事写真、完成写真、完成写真帳、参考図等)	2 部								
	⑭完成時の提出図書[1.9.1]		下記のものを提出する。			<table><tr><th>品 名 ・ 仕 様</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>＊ 情報共有システムで処理を行った営繕工事帳票の電子データ(CD-R等)(情報共有システムを使用した場合のみ) 電子媒体での納品が困難な場合は受発注者間協議により決定する。</td><td>3 部</td></tr></table>	品 名 ・ 仕 様	提出部数	＊ 情報共有システムで処理を行った営繕工事帳票の電子データ(CD-R等)(情報共有システムを使用した場合のみ) 電子媒体での納品が困難な場合は受発注者間協議により決定する。	3 部
品 名 ・ 仕 様		提出部数								
＊ 情報共有システムで処理を行った営繕工事帳票の電子データ(CD-R等)(情報共有システムを使用した場合のみ) 電子媒体での納品が困難な場合は受発注者間協議により決定する。	3 部									
⑮完 成 図[1.9.2]		下記のものを、竣工後15日以内に提出する。 仕様は、島根県営繕工事完成図取扱要領による。			<table><tr><th>品 名 ・ 仕 様</th><th>提出部数</th></tr><tr><td>複写 ＊ 竣工図 製本サイズ（＊ A3縮小版）白焼 図表装（＊ レザーク表紙(ラミネ仕上げ)）</td><td>3 部</td></tr><tr><td>＊ 電子データ(竣工図、施工图)（CD-R等）</</td></tr></table>	品 名 ・ 仕 様	提出部数	複写 ＊ 竣工図 製本サイズ（＊ A3縮小版）白焼 図表装（＊ レザーク表紙(ラミネ仕上げ)）	3 部	＊ 電子データ(竣工図、施工图)（CD-R等）</
品 名 ・ 仕 様	提出部数									
複写 ＊ 竣工図 製本サイズ（＊ A3縮小版）白焼 図表装（＊ レザーク表紙(ラミネ仕上げ)）	3 部									
＊ 電子データ(竣工図、施工图)（CD-R等）</										

図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 特記仕様書 (1)	SCALE	所 長	次 長	製 図
A-1		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●	

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																
③	防水改修工事	1 降雨等に対する養生方法 [3.1.3]	* 改修標準仕様書3.1.3(5) (7)～(9)による。 ・				<table><tr><th>工法</th><th>種別</th><th colspan="4">断熱材</th></tr><tr><td>・ P0D1 ・ M3D1 ・ M4D1</td><td>・ D1-1 ・ D1-2 ・ M4D1</td><td colspan="3">JIS-A-9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材(種類) * 硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号 (厚さ) * 25 ・ 50</td><td rowspan="2">高日射 反射率 の防水</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><th colspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">仕上塗料</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th>種類</th><th>使用量</th><td rowspan="2">・ 製造所の仕様</td><td rowspan="2">・ 適用する</td><td rowspan="2">脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない</td></tr></table>	工法	種別	断熱材				・ P0D1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ・ D1-2 ・ M4D1	JIS-A-9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材(種類) * 硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号 (厚さ) * 25 ・ 50			高日射 反射率 の防水	備考	施工箇所		仕上塗料				種類	使用量	・ 製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	2 既存防水の処理 [3.1.4] [3.2.3] [3.2.4] [3.2.6]	・ 既存保護層の撤去 (範囲 * 図示による) ・ 既存防水層の撤去 (範囲 * 図示による) ・ 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 (・ M4AS ・ M4AS1 ・ M4C ・ M4D1 ・ L4X)			
		工法	種別	断熱材																																
		・ P0D1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ・ D1-2 ・ M4D1	JIS-A-9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材(種類) * 硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号 (厚さ) * 25 ・ 50				高日射 反射率 の防水	備考																											
		施工箇所		仕上塗料																																
		種類	使用量	・ 製造所の仕様	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない																														
3 既存下地の処置 [3.2.6]	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 * 図示による POS工法及びPPOS工法 (機械的固定工法) の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 * 改修標準仕様書3.2.6(4) (g) ①～③による 設備機器架台、配管受部、バケツ、貫通パイプ回り、手すりや丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部の納まり部の処理 * 図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する																																			
4 アスファルト防水 [3.3.2] [3.3.3] [3.3.4] [3.3.5]	屋根保護防水 防水層の種類 <table><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>絶縁用シート</th><th>立上り部の保護工法</th></tr><tr><td rowspan="2">・ P2A</td><td>・ A-1 ・ A-2 ・ A-3</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">* ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m2程度</td><td rowspan="2">・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え ・ れんが押え * JISR1250</td></tr><tr><td>・ P1B</td><td>・ B-1 ・ B-2</td></tr><tr><td rowspan="2">・ P2AI</td><td>・ AI-1 ・ AI-2 ・ AI-3</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">(材質) JISA9521に基づく 押出法8ミリ スチレンフォーム断熱材 3種bA (スチ層付き) (厚さ) ・ 25 ・ 50 ・</td><td rowspan="2">* フラットヤーンクロス70g/m2程度</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>・ P1BI</td><td>・ BI-1 ・ BI-2</td></tr></table>				工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護工法	・ P2A	・ A-1 ・ A-2 ・ A-3			* ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m2程度	・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え ・ れんが押え * JISR1250	・ P1B	・ B-1 ・ B-2	・ P2AI	・ AI-1 ・ AI-2 ・ AI-3		(材質) JISA9521に基づく 押出法8ミリ スチレンフォーム断熱材 3種bA (スチ層付き) (厚さ) ・ 25 ・ 50 ・	* フラットヤーンクロス70g/m2程度		・ P1BI	・ BI-1 ・ BI-2										
工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護工法																															
・ P2A	・ A-1 ・ A-2 ・ A-3			* ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m2程度	・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え ・ れんが押え * JISR1250																															
	・ P1B					・ B-1 ・ B-2																														
・ P2AI	・ AI-1 ・ AI-2 ・ AI-3		(材質) JISA9521に基づく 押出法8ミリ スチレンフォーム断熱材 3種bA (スチ層付き) (厚さ) ・ 25 ・ 50 ・	* フラットヤーンクロス70g/m2程度																																
	・ P1BI					・ BI-1 ・ BI-2																														
			改質アスファルト樹脂フィングシートの種類及び厚さ * 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.6による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料構成による区分 * R種 厚さ (mm以上) 部分粘着層付改質アスファルト樹脂フィングシートの種類及び厚さ * 改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.4による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料構成による区分 * R種 厚さ (mm以上) 平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げ として仕上げ * 水下 80mm以上 床タイル張り * 水下 60mm以上 乾式保護材 窯業系バネ：無石棉の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形シートレーン養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。																																	
			⑤ 改質アスファルトシート防水 [3.4.2] [3.4.3]																																	
			6 合成高分子系樹脂フィングシート防水 [3.5.2] [3.5.3] [3.5.4] [表3.5.1] [表3.5.2] [表3.5.3]																																	
			7 塗膜防水 [3.6.2] [3.6.3]																																	
			8 シーリング [3.7.2] [3.7.3] [3.7.7]																																	

[illegible]

図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 特記仕様書 (4)	SCALE	所 長	次 長	製 図
A-4		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●	

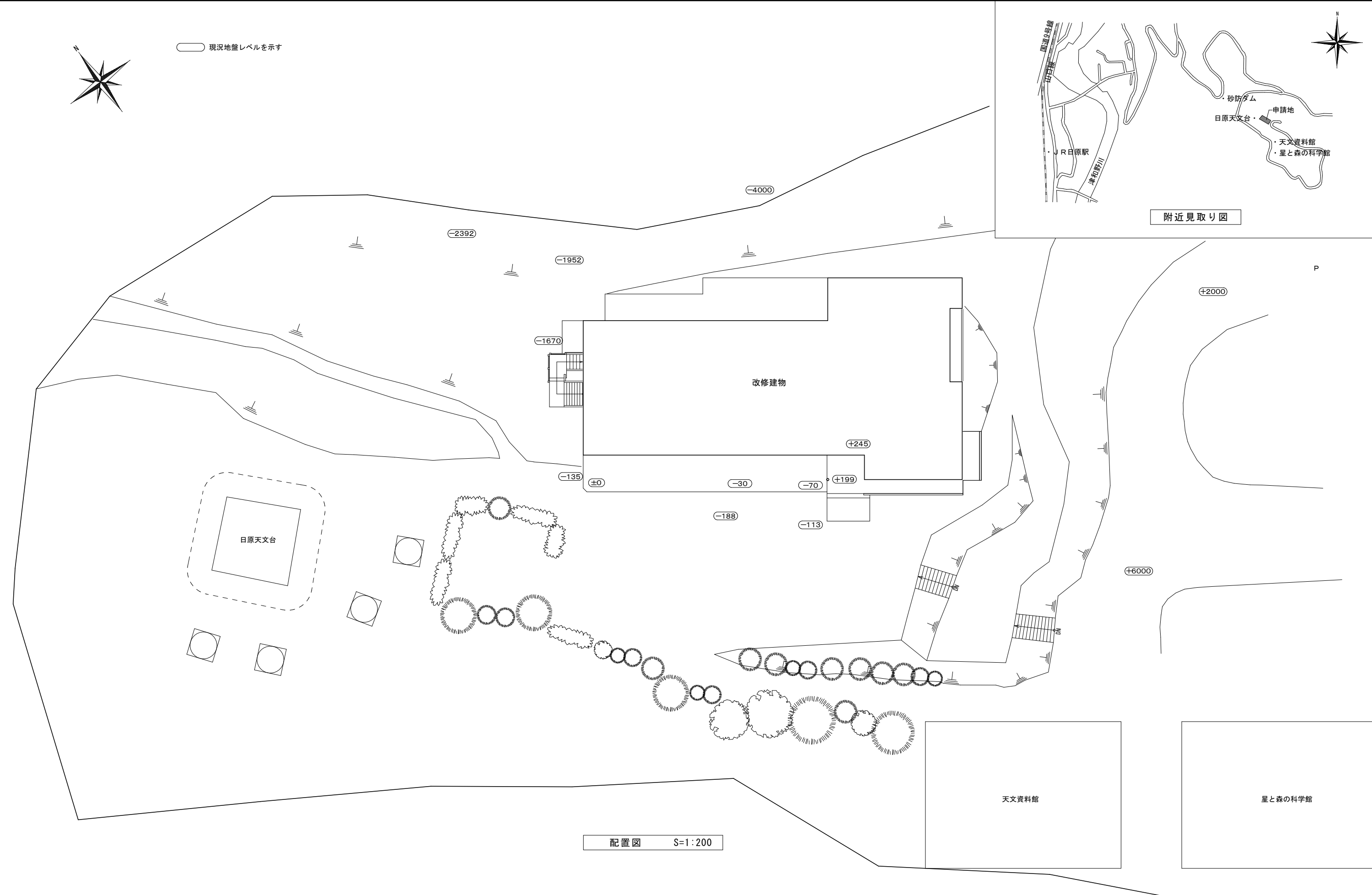
[illegible]

図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度 プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 特記仕様書 (6)	SCALE	所 長	次 長	製 図
A-6		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●	

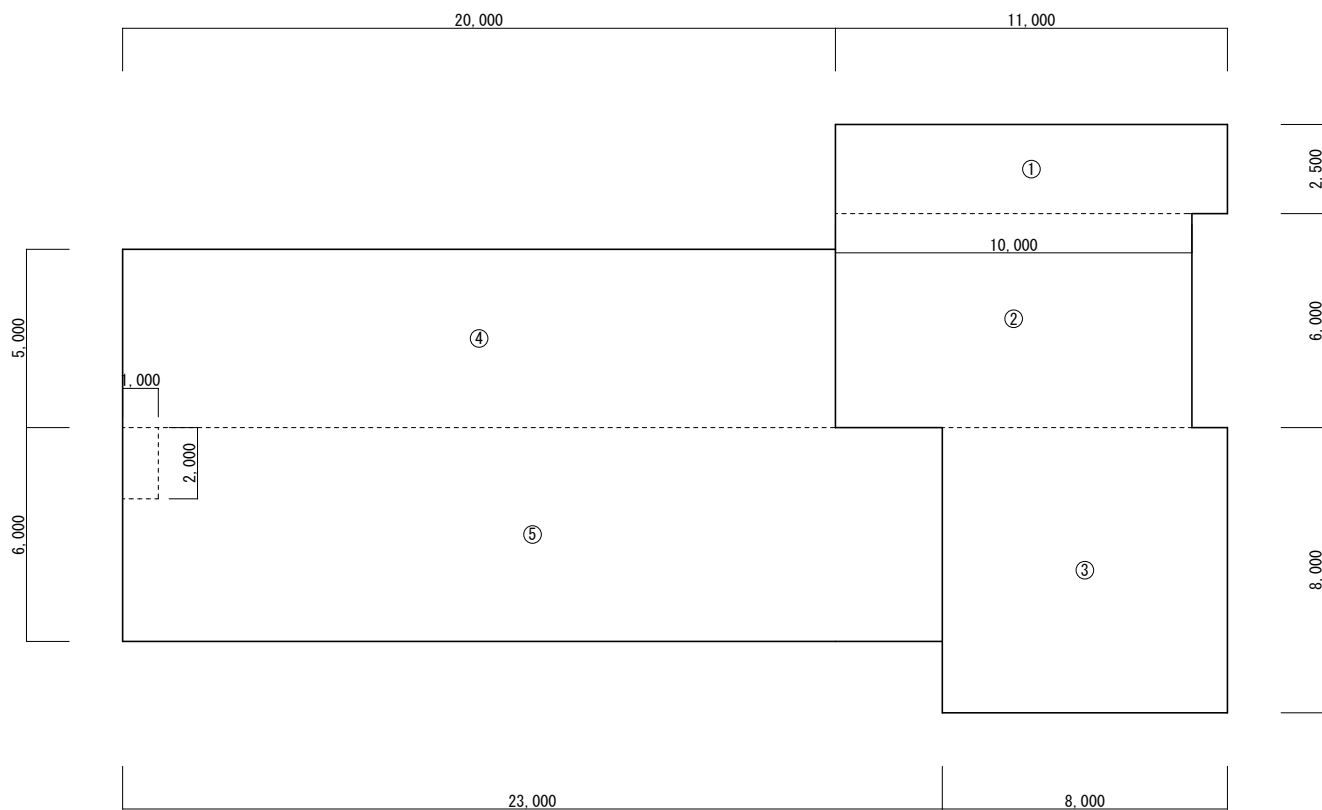
章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																										
			機械式定着工法 ・適用する適用箇所種類 ・図示による() ・摩擦圧接接合 ・螺合がうた固定 ・嵌合がうた固定	最小かぶり厚さ ・改修標準仕様書 表8.3.6による ・軽量コンクリートを適用する場合適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ()mm ・耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受けるおそれのある部分等)適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ()mm	超音波探傷試験 ・行う(全圧接部)	③ セメント [8.2.5] 種類 ・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする ・高炉セメントB種 適用箇所 ・1FLより下部 ・1FLより立上りがある設備基礎、工作物基礎 ・フライアッシュセメントB種 適用箇所() 7Aカリシリカ反応性による区分 ・A ・B ④ 骨 材 [8.2.5] ⑤ 混和材料 [8.2.5] 6 構造体用モルタル [8.2.6] 7 暑中コンクリート [8.10.2] 8 マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2) 適用箇所 ・図示による セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント ・() 混和材料 ・混和剤 混和剤の種類 ・改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による ・図示による ・混和材 混和材の種類 ・改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による ・図示による スランブ ・21cm 構造体強度補正值 ・改修標準仕様書 表8.10.1による 適用箇所 ・図示による セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント ・() 混和材料 ・混和剤 混和剤の種類 ・標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・図示による ・混和材 混和材の種類 ・標準仕様書6.13.2(2)(イ)による ・図示による スランブ ・15cm ・()cm 構造体強度補正值 ・標準仕様書表6.13.1による ・図示による コンクリートの種類 ・普通コンクリート ・() 設計基準強度 ・18N/mm2 ・()N/mm2 スランブ ・15cm又は18cm ・()cm セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 適用箇所 ・図示による 適用箇所 ・図示による 空気量 ・4.5% 適用箇所 ・図示による 材料及び調合 スランブ ・図示による 空気量 ・4.5% 単位粗骨材かさ容積 ・0.50m3/m3以上 12 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3) [3.7.3] 13 構造体コンクリートの仕上り [8.1.4] 14 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [8.7.8] ⑮ 型枠 [8.2.7] (6.8.2) 16 型枠の加工及び組立 [8.7.8] 17 コンクリートの打込み工法等 [8.21.8] [8.23.5] [8.23.6] [8.23.7] コンクリートの打設工法の種類 <table><tr><th>補強工法</th><th>打設工法</th><th>部位</th></tr><tr><td>・現場打ちコンクリート</td><td>・流込み工法</td><td>・全ての増設壁 ・図示による</td></tr><tr><td>壁の増設工事</td><td>・圧入工法</td><td>・全ての増設壁 ・図示による</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)</td><td>・流込み工法</td><td>・全ての柱補強部分 ・図示による</td></tr><tr><td></td><td>・圧入工法</td><td>・全ての柱補強部分 ・図示による</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td></tr></table> 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法での型枠等 柱頭及び柱脚の隙間の寸法 ・図示による 柱頭及び柱脚の隙間部間の型枠 ・発泡プラスチック保温材等を埋込む ・図示による 既存柱外周部あと打ちコンクリート又は構造体用モルタルの厚さ ・図示による 補強後の仕上げ ・図示による 材料等 ・金属系アンカー ・引張耐力 ・せん断耐力 ・コンクリート本体の径及び埋込み長さ ・図示による セット方式 ・本体打込み式改良型 ・() 接合筋の種類、径、長さ ・図示による ・性能確認試験 試験方法及び試験数 ・図示による ①接着系アンカー ・引張耐力 ・せん断耐力 ・コンクリート本体の径及び埋込み長さ ・図示による アンカーの種類 ・有機系 ・無機系 ・図示による アンカー筋の種類 ・() アンカー筋の新設壁内への定着の長さ ・図示による ・性能確認試験 試験方法及び試験数 ・図示による 埋込み配管等の探査方法 ・鉄筋探知器(金属探知器)により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う ・はつり出しによる ・() 試験方法 ・引張試験機による引張試験 確認強度 ・図示による (一社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」または「あと施工アンカー主任技士」の資格を有する者とする。 8-3 鉄骨工事 1 鉄骨製作工場 [8.1.5] 2 鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6] 3 鋼材 [8.2.8] [8.2.14] 4 高力ボルト [8.2.9] [8.13.2] [8.14.2] [8.14.7] 鉄骨製作工場の加工能力 ・建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場()がグレード以上 ・監督職員の承諾する工場 鉄骨製作工場における施工管理技術者 ・配置する ・配置しない 種類等 <table><tr><th>種類の記号</th><th>適用箇所(主要な部分)</th><th>規格</th></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・JIS規格による</td></tr></table> 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験 ・行う 適用範囲() ・行わない 高力ボルトの種類 ・トリプル高力ボルト 2種(S10T) ・JIS形高力ボルト 2種(F10T) ・() ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による 摩擦面の処理方法 ・自然発錆(黒皮等を除去した後)に自然放置して表面に赤さびが発生した状態 ・ブラスト処理(表面粗度50μmRz以上)	補強工法	打設工法	部位	・現場打ちコンクリート	・流込み工法	・全ての増設壁 ・図示による	壁の増設工事	・圧入工法	・全ての増設壁 ・図示による		・	・		・	・	・柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)	・流込み工法	・全ての柱補強部分 ・図示による		・圧入工法	・全ての柱補強部分 ・図示による		・	・		・	・	種類の記号	適用箇所(主要な部分)	規格			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による			・JIS規格による	5 溶融亜鉛めっき高力ボルト [8.13.2] [8.20.5] 6 普通ボルト (7.2.3) (7.3.8) [8.13.2] 7 アンカーボルト (7.2.4) (7.3.2) 8 溶接材料 [8.2.10] 9 スタッド [8.2.11] 10 製作制度 [8.13.3] 11 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 [8.15.3] 12 溶接接合 [8.15.4] [8.15.7] 13 入熱、バース間温度の溶接条件	・すべり試験の実施 ・すべり係数試験 ・すべり耐力試験 試験方法等 ・図示による すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1)(イ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。 ・ JIS形高力ボルトの締付け(本締め) カット回転法の場合で、ボルトの長さがねじの呼びの5倍を超える場合の回転量 ・図示による ・ ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による 摩擦面の処理方法等 ・ブラスト処理(表面粗度50μmRz以上)又はりん酸塩処理 ・図示による ・すべり試験の実施 ・すべり係数試験 ・すべり耐力試験 試験方法等 ・図示による すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1)(7)又は(イ)による摩擦面の確認は、同一の作業条件のもとで作成した対比試験片で行うこと。 ボルト及びナット ・標準仕様書 表7.2.3による ・図示による 座金 ・JIS B 1256による ・構造図による ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による 母屋又は胴縁の取付けに使用するボルトの孔径 ・ねじの呼び径+1.0mm ・図示による ・構造用アンカーボルト セットの種類(JIS B1220)・ABR400 ・ABR490 ・() ・建方用アンカーボルト 種類 ・SS400 ・() アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ・標準仕様書 表7.2.3による ・図示による ・標準仕様書7.2.4以外のアンカーボルト 適用箇所 ・図示による() ・種類 ・SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ・標準仕様書 表7.2.3による ・ ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・図示による 溶接材料 ・改修標準仕様書 8.2.10(1)(2)による ・図示による 種類等 <table><tr><th>呼び名</th><th>呼び長さ(mm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・16</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・19</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・22</td><td></td><td></td></tr></table> JIS B1198(頭付きスタッド) 鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]に加えて、通しゲージの突合せ継手の食い違いの寸法 ・H12建告第1464号第二号イ(2)による ・図示による カットの寸法 ・H12建告第1464号第二号イ(3)による ・図示による 食い違い・仕口のずれの検査方法及び補強方法 ・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による ・図示による 試験の要領 ・図示による 開先の形状 ・図示による ・鋼製エンドタブの切断する部分 切断する箇所 ・図示による 切断する範囲 ・図示による ・鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部を7-8状に加工する 切断面の仕上げ ・改修標準仕様書8.15.7(1)(a)(b)②による ・図示による スタッドの形状 ・図示による 鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ・図示による 適用箇所 ・柱、梁、梁・梁スのフランジ 端部の完全溶け込み溶接部 ・図示による	呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所	・16			・19			・22		
補強工法	打設工法	部位																																																												
・現場打ちコンクリート	・流込み工法	・全ての増設壁 ・図示による																																																												
壁の増設工事	・圧入工法	・全ての増設壁 ・図示による																																																												
	・	・																																																												
	・	・																																																												
・柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)	・流込み工法	・全ての柱補強部分 ・図示による																																																												
	・圧入工法	・全ての柱補強部分 ・図示による																																																												
	・	・																																																												
	・	・																																																												
種類の記号	適用箇所(主要な部分)	規格																																																												
		・JIS規格による																																																												
		・JIS規格による																																																												
		・JIS規格による																																																												
		・JIS規格による																																																												
呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所																																																												
・16																																																														
・19																																																														
・22																																																														

[illegible]

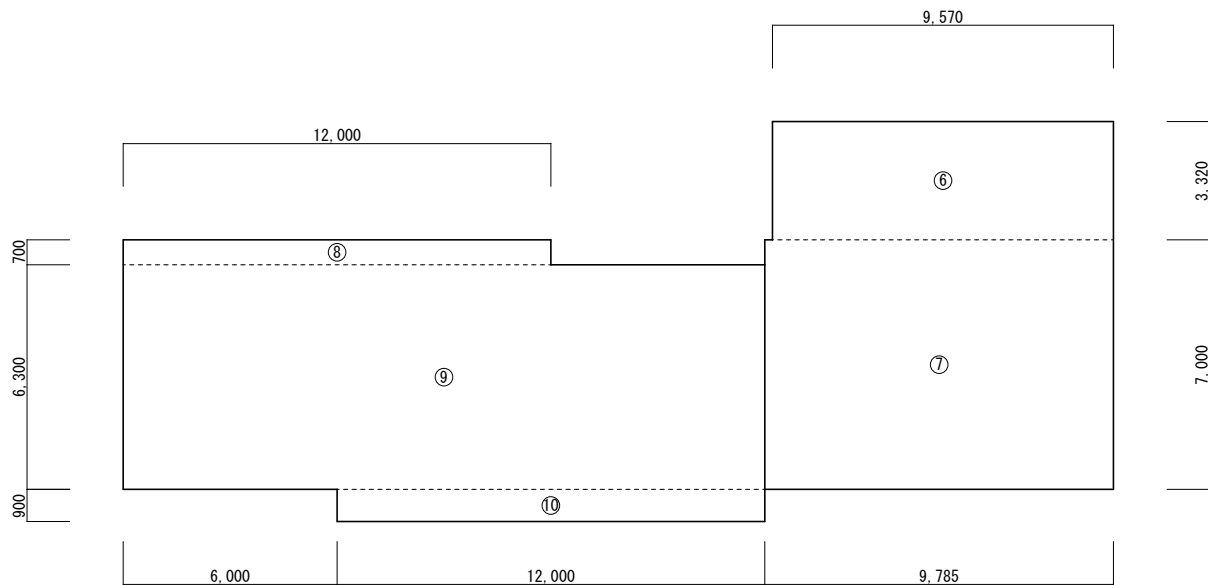
[illegible]



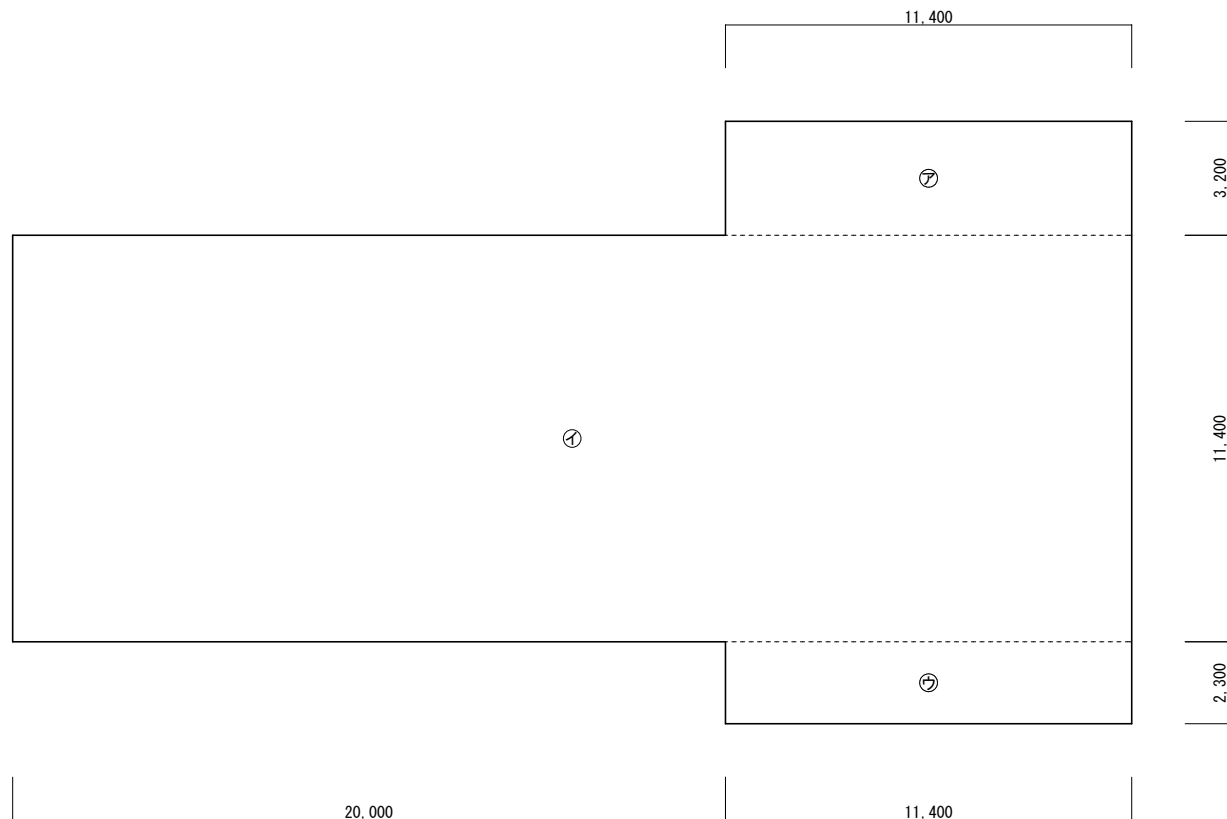
図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図名	配置図	附近見取り図	SCALE	1/200	所長	次長	製図
A-10		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10086 号 一級建築士登録第 202822 号	塩野裕士		制作年月日	● ● ●			



1 階求積図 S=1 : 150



地下1階求積図 S=1 : 150



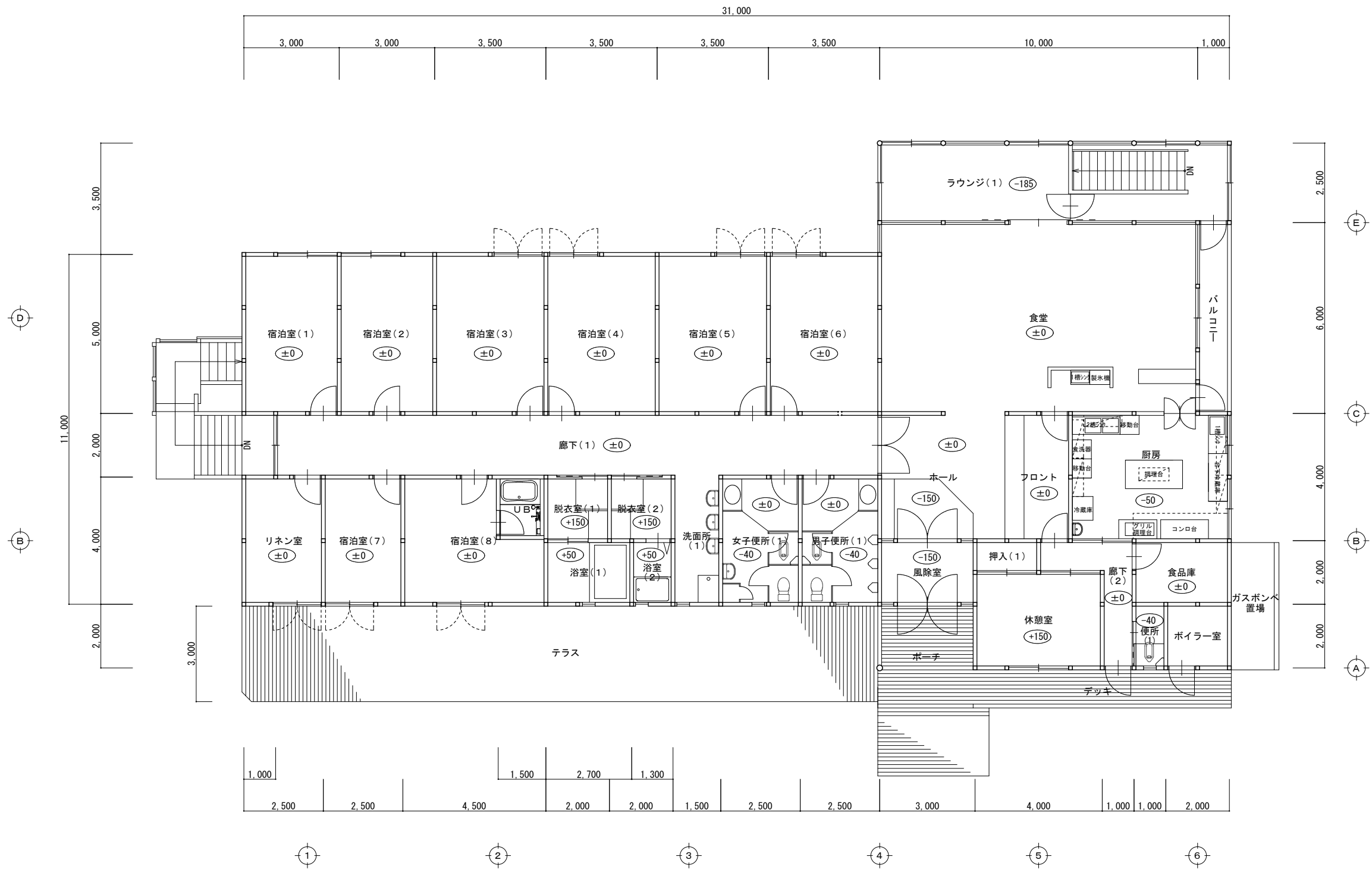
建築面積求積図 S=1 : 150

床 面 積					
1 階	①	11.00 × 2.50	27.500	387.500	387.50
	②	10.00 × 6.00	60.000		
	③	8.00 × 8.00	64.000		
	④	20.00 × 5.00	100.00		
	⑤	23.00 × 6.00 -1.00 × 2.00	136.00		
地下1階	⑥	9.570 × 3.32	31.772	232.867	232.86
	⑦	9.785 × 7.00	68.495		
	⑧	12.00 × 0.70	8.400		
	⑨	18.00 × 6.30	113.40		
	⑩	12.00 × 0.90	10.800		
合計				620.36㎡	
建 築 面 積					
㊦	11.40 × 3.20		36.480		
㊩	31.40 × 11.4		357.96		
㊭	11.40 × 2.30		26.220		
合計				420.66㎡	

工 事 概 要		特 記 事 項						
1. 間仕切り改修 1) 地下1階 … 宿泊室(9)(10)、洗面所(2)男子便所(2)を撤去し、浴室・休憩スペース・サウナ・脱衣室・リビングルーム・屋内/屋外バーベキユースペース・物入に変更廊下(3)の一部を脱衣室に変更女子便所(2)を個室トイレに改修 2. 外壁改修 外壁面(東西面)の看板撤去 看板撤去跡:必要に応じて部分補修・木材保護塗料塗り直し 3. その他 南側木製テラス撤去、木製テラス更新 ポーチ床:板張り劣化部分撤去、更新(階段含む) 北側地下1階:屋外テラス(タイル貼)新設 西側屋外階段:鋼製階段 塗装塗り替え (木製手摺:既設のまま) 玄関横の高木(カゲカ)伐採、植栽(ツツジ)撤去 4. 設備機器の更新(設備工事) 照明器具の更新(地下一階改修部分+ラウンジ(2)) コンセント、スイッチの更新(地下一階改修部分+ラウンジ(2)、食堂フロアコンセント) LAN配線新設(全館) 衛生器具の更新(地下一階改修部分) ※器具支給品 給排水管の一部更新、新設 給湯機の新設(地下一階浴室:ガス給湯器+ろ過昇温システム) 換気扇の一部更新(地下一階改修部分) 空調機器(エアコン)の更新 ※機器支給品		・ 地下1階の南側外壁面は、透湿防水シート張りの上 ポリスチレンフォーム(厚25)打込みとする (平面詳細図参照) ・ 新設の外気に面する壁と浴室に面する壁は、グラスウール24K(厚100)充填・透湿防水シート張りとする(平面詳細図参照) ・ サウナに面する壁は1時間耐火構造(壁:両面に強化石膏ボード(厚21)2枚張り)とし、1階スラブ下まで達すること (H12告示第1399号第1-2-ハ) ・ 防火上主要な間仕切り壁は、石膏ボード(厚12.5)の上に石膏ボード(厚9.5)とし、1階スラブ下まで達すること (H12告示第1358号第1-1-ハ) ・ ビニルクロスはすべて不燃材料とする ・ 地下1階南側外部 排水溝の清掃をすること ・ 地下1階廊下(3)カーペットタイルは再利用とする ・ 地下1階宿泊室(10)の既設置は一時撤去後、倉庫(2)に保管とする ・ 設備工事の土間ハツリ部分の復旧は本工事とする (砕石敷(厚50)、土間コンクリート(厚120)、鉄筋D13@200、スタイロフォーム(厚25)、透湿防水シート、接着系アンカー) ・ 地下1階ラウンジ(2)・廊下(3)の既設ビニルクロスのうち、劣化箇所は現場監督員と相談の上補修すること ・ 工事期間中に1階で宿泊営業をする場合があるため、その都度現場監督員と協議の上安全に配慮すること						
外 部 仕 上 表								
	改 修 前	改 修 後						
屋 根	カラーガルバリウム鋼板(厚0.35)横葺き [既設のまま] 雪止め金物 [既設のまま]	既設のまま						
外 壁	桧板張り(厚15)箱目地 木材保護塗料塗り [既設のまま・一部北面外壁軸組から撤去] 地下南面: 石綿板(厚8) [既設のまま] 窓台・窓枠:木製 [既設のまま]	桧板張り(厚15)箱目地 木材保護塗料塗り [既設のまま・一部北面外壁軸組から新設] 看板撤去後、劣化箇所補修の上 木材保護塗料塗り						
土台水切	水切鋼板(厚0.4) [既設のまま] [一部撤去]	既設のまま カラーガルバリウム鋼板(厚0.4)曲げ加工 [一部新設]						
外巾木	コンクリート打放しB種 [既設のまま]	既設のまま						
軒 裏	桧板張り(厚12)箱目地 木材保護塗料塗り [既設のまま] コンクリート打放し [既設のまま]	既設のまま						
バルコニー	桧板張り(厚15) [既設のまま]	既設のまま						
ポーチ	床:桧板張り(厚15) [既設のまま・劣化部撤去] 柱・手摺:木製[既設のまま] 軒裏:桧板貼り(厚12) [既設のまま]	床:下地調整の上木材保護塗料塗り(桧板劣化部 板材新設) 一部桧板張り(厚15)木材保護塗料塗り(階段含む) [新設] 柱:既設のまま 軒裏:既設のまま						
テラス(1階南側)	半割丸太(φ100) [撤去]	桧角材(90×90)敷設 木材保護塗料塗り [新設]						
デッキ	桧板張り(厚15) [既設のまま]	既設のまま						
樋	軒樋:塩ビ120角 [既設のまま] 縦樋:塩ビ製 [既設のまま] 鎖樋 [既設のまま]	軒樋:既設のまま 縦樋:既設のまま 鎖樋:既設のまま						
外階段	1階:鉄製階段 [既設のまま] 地下1階:コンクリート階段・木製手摺 [既設のまま]	1階 鉄骨階段:水洗い後、下地処理の上DP塗装 [塗装改修] 地下1階 コンクリート階段:床水洗い 木製手摺清掃						
ガスボンベ置場	土間コンクリート [既設のまま] CB塀 [既設のまま]	既設のまま						
屋外BBQスペース	(新設)	床:磁器質600角タイル貼り [新設] 手摺:鋼製手摺(SOP塗)ステンレスワイヤー[新設] 目隠し塀・建具:木製(桧板張り) [新設] 床下点検口(600角)3ヶ所 [新設]						
外気浴テラス	(新設)	床:磁器質600角タイル貼り [新設] 手摺:鋼製手摺(SOP塗)ステンレスワイヤー[新設] 目隠し塀・建具:木製(桧板張り) [新設] 床下点検口(600角)1ヶ所 [新設]						
機械設備置場	(新設)	床:土間コンクリート [新設]						
図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 工事概要・外部仕上表	SCALE / / /		所 長	次 長	製 図
A-12		(有)塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町1154-3 TEL 21-3450 FAX 22-2149	島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号	塩野裕士		制作年月日 ●●●	

内 部 仕 上 表																		
階		室 名	床	巾木		腰壁		壁	天 井	天井高	廻り縁	室名札	備 考					
B 1	改修前	ラウンジ(2)	ビニル床シート(厚2)貼 〔既設のまま〕[一部撤去]	木製 [一部撤去]	100			石膏ボード(厚12)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ撤去・ﾌﾞｰﾄﾞ共撤去・軸組共撤去・既設のまま]	石膏ボード(厚9)下地 岩綿吸音板(厚12)張 〔既設のまま〕	2 5 0 0	木製(桧) [既設のまま]		防煙壁[一時撤去]					
	改修後	ラウンジ(2)	ビニル床シート(厚2)貼 〔既設のまま〕[一部新設]	木製 [一部新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	既設岩綿吸音板の上 ＥＰ塗 〔塗装改修〕 一部既設照明器具撤去部分 張り替え	2 5 0 0	木製 [一部新設]		防煙壁[再取付]					
	改修前	廊下(3)	カーベツタイル(厚6.5)貼 〔一時撤去〕[撤去]	ビニル巾木 [一部撤去]	100			石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ撤去・ﾌﾞｰﾄﾞ共撤去・軸組共撤去・既設のまま]	石膏ボード(厚9)下地 岩綿吸音板(厚12)張 〔既設のまま・野縁組共撤去〕	2 5 0 0	木製(杉) [一部撤去]							
	改修後	廊下(3)	カーベツタイル(厚6.5)貼 〔再利用〕	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	既設岩綿吸音板の上 ＥＰ塗 〔塗装改修〕	2 5 0 0	木製(杉) [一部新設]							
		脱衣室(4)	踏込：下地調整の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕 置床 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12)の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			耐水石膏ボード(厚12.5)の上 化粧ケイ酸カルシウム板(厚6)(木目調)張 [ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 5 0 0 2 4 0 0		①	脱衣棚[新設] 上框(木製：ＵＣ塗)[新設] 下足棚1段(木製：ＵＣ塗)					
		通路(2)	既設のまま	ビニル巾木 [一部新設]	100			既設のまま 新設壁：石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼[軸組共新設]	既設のまま	2 5 0 0								
		更衣室	置床 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12)の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 4 0 0		①						
		WC(3)	置床 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12)の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 4 0 0		①	洋式便器、紙巻器(2連)、埋込手洗い器[新設](設備工事)					
	改修前	宿泊室(9)	カーベツタイル(厚6.5)貼 〔撤去〕[一部土間コンクリート共撤去]	木製 [撤去]	100			石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼[ﾌﾞｰﾄﾞ共撤去・軸組共撤去]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[野縁組共撤去]	2 5 0 0	木製 [撤去]	撤去	カーテンボックス、カーテンレール[撤去]					
	改修後	浴室(4)	土間コンクリート(厚120) 直均し仕上げの上 アスファルト防水 ポリスチレンフォーム(厚25) 押えコンクリート タイル下モルタル 磁器質タイル貼(300×600) 〔新設〕			CB積み アスファルト防水 タイル下モルタル 磁器質タイル貼 〔新設〕	400	耐水用合板(厚)12 防水シート バスパネル張 [ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設] 柱型:モルタル(厚20)DP塗	防湿シート バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 5 0 0	塩ビ製 [新設]		浴槽、面台、排水溝W200(SUS製)[新設]					
		休憩スペース	既存土間コンクリートの上 増し打ちコンクリート(厚140) タイル下モルタル 磁器質タイル貼(300×600) 〔新設〕	磁器質タイル貼	250			耐水用合板(厚)12 防水シート バスパネル張 〔軸組共新設〕 柱型:モルタル(厚20)DP塗	防湿シート バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 3 5 0	塩ビ製 [新設]		段鼻タイル[新設]					
		サウナ	既存土間コンクリートの上 防水モルタル 金鍍押え スノコ敷(桧上小節 t=15 目透かし) 〔新設〕					桧上小節(厚)12張 ヒーター区画部：多孔質セラミックタイル貼	化粧岩綿吸音板(厚)12張	2 4 0 0			サウナヒーター・サウナ制御盤(支給品) ※断熱材、仕上げ等はメーカー仕様による(サウナ参考図参照)					
		脱衣室(4)	置床 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12)の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			耐水石膏ボード(厚12.5)の上 化粧ケイ酸カルシウム板(厚6)(木目調)張 [ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 5 0 0 2 4 0 0	塩ビ製 [新設]							
		物入(3)	下地調整の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)張[新設・一部軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)張[野縁組共新設]	2 5 0 0	塩ビ製 [新設]							
	改修前	宿泊室(10)	カーベツタイル(厚6.5)貼 〔撤去〕 木床組下地 畳敷き 〔撤去(保管)〕	木製 [撤去]	100			石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ撤去・ﾌﾞｰﾄﾞ共撤去・軸組共撤去]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[野縁組共撤去]	2 5 0 0	木製 [撤去]	撤去	カーテンボックス、カーテンレール[撤去]					
	改修後	休憩スペース	既存土間コンクリートの上 増し打ちコンクリート(厚140) タイル下モルタル 磁器質タイル貼(300×600) 〔新設〕	磁器質タイル貼	250			耐水用合板(厚)12 防水シート バスパネル張 〔軸組共新設〕 柱型:モルタル(厚20)DP塗	防湿シート バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 3 5 0	塩ビ製 [新設]		段鼻タイル[新設]					
		サウナ	既存土間コンクリートの上 防水モルタル 金鍍押え スノコ敷(桧上小節 t=15 目透かし) 〔新設〕					桧上小節(厚)12張 ヒーター区画部：エコカラット貼	岩綿化粧吸音板(厚)12張	2 4 0 0			サウナヒーター・サウナ制御盤(支給品) ※仕上げ、断熱材等はメーカー仕様による(サウナ参考図参照)					
		脱衣室(4)	置床 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12)の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼 〔新設〕	ビニル巾木 [新設]	100			耐水石膏ボード(厚12.5)の上 化粧ケイ酸カルシウム板(厚6)(木目調)張 [ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	バスリブ張 〔野縁組共新設〕	2 5 0 0 2 4 0 0	塩ビ製 [新設]		洗面台[新設](設備工事)					
		リビングルーム	下地調整の上 複合フローリング(厚6)張[新設]	木製 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 5 0 0			ロールスクリーン(支給品)・ロールスクリーンボックス[新設]					
		屋内BBQスペース	下地調整の上 長尺ビニル床シート(厚2)貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾛｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ共新設・軸組共新設] キッチン面:化粧ケイ酸カルシウム板(厚6)(木目調)張	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 5 0 0			セクショナルキッチンL=1800+コンロ台W=750(支給品)[新設] ※ﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰｺﾝﾛ別途					
塗装記号																		
OP	油性及び合成樹脂調合ペイント塗り											凡 例 ・室名札の表示分けは下記の通りとする(数字は数量を示す) ・室名札仕様…特記仕様書参照 ※支給品 ○・平付きピクト □・立体ピクト 又は室名札 ※立体ピクト2ヶ所…1階WC						
VP	塩化ビニル樹脂エナメルペイント塗り																	
AEP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り(アクリル系)																	
CL	クリアクラッカー塗り																	
SOP	合成樹脂調合ペイント																	
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り																	
図 面 No.		特 記 事 項		令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 内部仕上表(1)				SCALE / / /			所 長	次 長	製 図	
A-13				(有)塩野建築設計事務所				出雲市今市町南本町1154-3 TEL21-3450				島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩野裕士				制作年月日 ● ● ●		

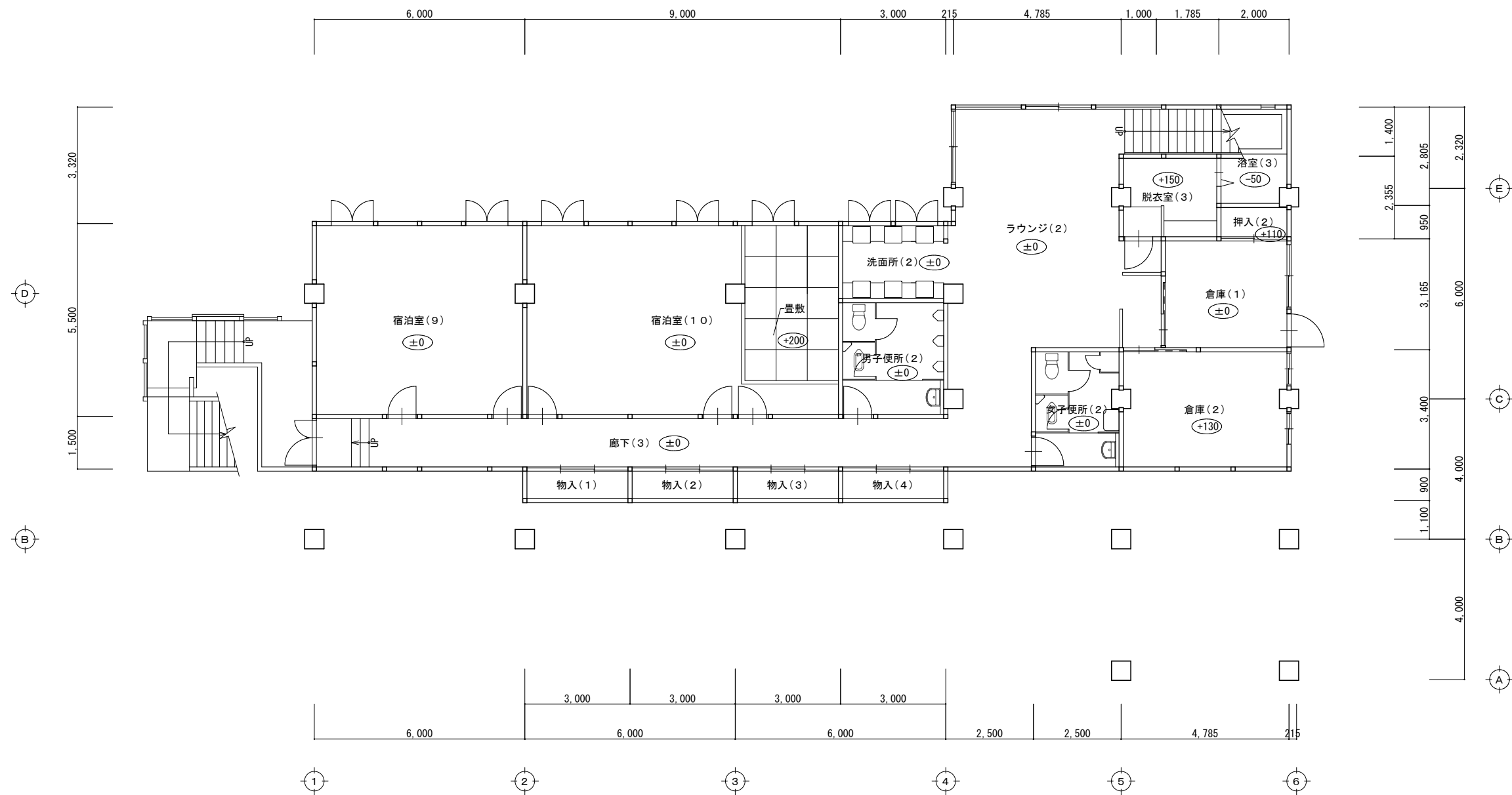
内 部 仕 上 表																			
階		室 名	床	巾木		腰壁		壁	天 井	天井高	廻り縁	室名札	備 考						
B 1	改修後	物入(1)	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)張 [ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)張[野縁組共新設]	2 5 0 0	塩ビ製 [新設]		中棚・枕棚[新設]						
	改修前	洗面所(2)	フローリング下地 ビニル床シート(厚2) 貼 [フローリング共撤去]	ビニル巾木 [撤去]	100			石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼[ｸﾗｽ撤去][軸組共撤去]	石綿ケイ酸カルシウム板(厚6)張 [野縁組共撤去]	2 5 0 0			鏡[撤去] 目隠し壁[撤去] 衛生機器[撤去](設備工事)						
	改修後	屋内ＢＢＱスペース	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 共新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 5 0 0									
	改修前	男子便所(2)	ビニル床シート(厚2.5)張[撤去] 珐瑯質タイル(50角)貼 [既設のまま]			桧板(厚12)張 [撤去] [一部間仕切り壁撤去]	1200	石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ撤去・ﾌﾞｰﾄﾞ 共撤去・軸組共撤去]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[野縁組共撤去]	2 5 0 0	木製(桧) [撤去]	撤去	トイレブース[撤去] 目隠し壁[撤去] 衛生機器[撤去](設備工事)						
	改修後	屋内ＢＢＱスペース	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 共新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 5 0 0									
		物入(2)	下地調整の上 長尺ビニル床シート(厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)張 [ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)張[野縁組共新設]	2 5 0 0	塩ビ製 [新設]		中棚・枕棚[新設]						
	改修前	女子便所(2)	ビニル床シート(厚2.5)張[撤去] 珐瑯質タイル(50角)貼 [既設のまま]			桧板(厚12)張 [撤去]	1200	石膏ボード(厚12+9)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ撤去]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[ｸﾗｽ撤去]	2 5 0 0	木製(桧) [既設のまま]	撤去	トイレブース[撤去] 目隠し壁[撤去] 衛生機器[撤去](設備工事)						
	改修後	WC(1)	既設タイルの上 下地調整後 長尺ビニルシート(厚2) 貼[新設] 一部 ステップタイル貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・軸組共新設] 小便器面：化粧ケイカル板(厚6) 貼[新設]H=1300	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[ｸﾗｽ新設]	2 5 0 0	木製 [一部新設]	㊦	小便器、手洗いカウンター、面台[新設]						
		WC(2)	既設タイルの上 下地調整後 長尺ビニルシート(厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[ｸﾗｽ新設]	2 5 0 0	木製 [一部新設]	㊦	洋式便器、紙巻器(2連)、手洗いカウンター[新設]						
		通路(1)	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地の上 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9)下地 ビニルクロス貼[ｸﾗｽ新設]	2 5 0 0	木製 [一部新設]	1							
	改修前	物入(1)	ビニル床シート (厚2.5) 貼 [一部撤去]	ビニル巾木 [撤去]	100			石膏ボード(厚12) [既設のまま・軸組共撤去]	石膏ボード(厚9.5)張 [野縁組共撤去]	2 5 0 0			棚[撤去]						
	改修後	更衣室	置床の上 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12) 長尺ビニル床シート (厚2) 貼 [新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 4 0 0									
		WC(3)	置床の上 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12) 長尺ビニル床シート (厚2) 貼 [新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 4 0 0			洋式便器、紙巻器(2連)、埋込手洗い器[新設]						
	改修前	物入(2)	ビニル床シート (厚2.5) 貼 [一部撤去]	ビニル巾木 [撤去]	100			石膏ボード(厚12) [既設のまま・軸組共撤去]	石膏ボード(厚9)張 [既設のまま・野縁組共撤去]	2 5 0 0			棚[一部撤去]						
	改修後	WC(3)	置床の上 構造用合板(厚12) コンパネ(厚12) 長尺ビニル床シート (厚2) 貼 [新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	石膏ボード(厚9.5)下地 ビニルクロス貼[野縁組共新設]	2 5 0 0			洋式便器、紙巻器(2連)、埋込手洗い器[新設]						
		物入(4)	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12.5)下地 ビニルクロス貼 [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	既設のまま	2 5 0 0			棚[既設のまま]						
	改修前	物入(3)(4)	ビニル床シート (厚2.5) 貼 [撤去]	ビニル巾木 [撤去]	100			石膏ボード(厚12) [既設のまま]	石膏ボード(厚9)張 [既設のまま]	2 5 0 0			棚 [物入(3):既設のまま] [物入(4):一時撤去]						
	改修後	物入(5)(6)	下地調整の上 長尺ビニル床シート (厚2) 貼[新設]	ビニル巾木 [新設]	100			石膏ボード(厚12)下地 ビニルクロス貼[新設] [ｸﾗｽ新設・ﾌﾞｰﾄﾞ 新設・軸組共新設]	既設のまま	2 5 0 0			棚 [物入(4):再利用]						
塗装記号																			
OP	油性及び合成樹脂調合ペイント塗り											凡 例 ・室名札の表示分けは下記の通りとする(数字は数量を示す) ・室名札仕様…特記仕様書参照 ※支給品 ○・平付きピクト 又は室名札 □・立体ピクト ※立体ピクト2ヶ所…1階WC							
VP	塩化ビニル樹脂エナメルペイント塗り																		
AEP	合成樹脂エマルションペイント塗り(アクリル系)																		
CL	クリアクラッカー塗り																		
SOP	合成樹脂調合ペイント																		
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り																		
図 面 No.		特 記 事 項		令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 内部仕上表(2)				SCALE / / /			所 長	次 長	製 図		
A-14				(有)塩野建築設計事務所				出雲市今市町南本町1154-3 TEL21-3450				島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号			塩 野 裕 士		制作年月日 ● ● ●		



改修前1階平面図 S=1:100

(±) 改修前のF.L.高さを示す

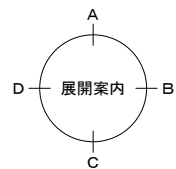
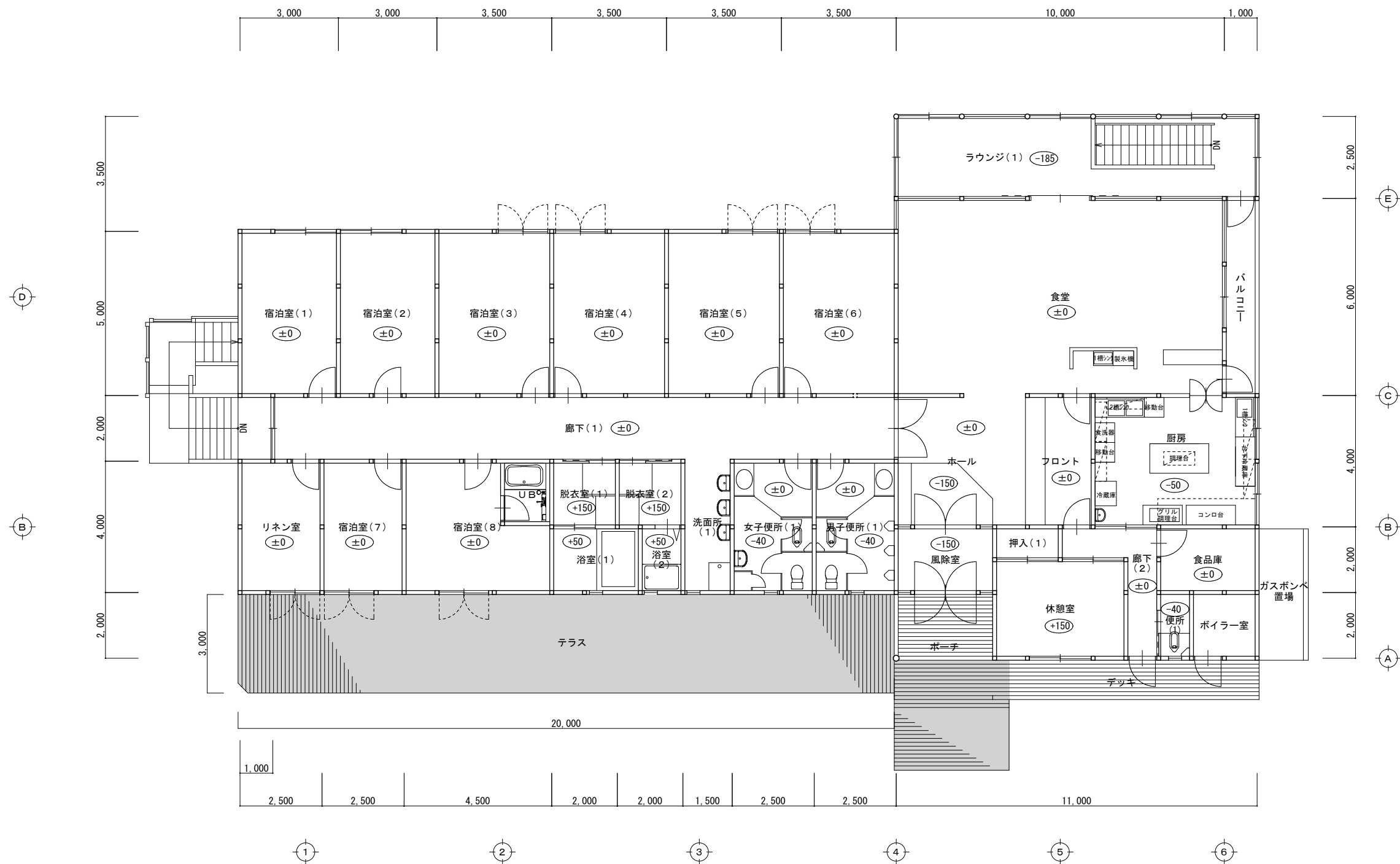
図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図 名 改修前 1 階平面図			SCALE 1 / 100 / /			所 長	次 長	製 図
A-15		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所			出 雲 市 今 市 町 南 本 町 1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士			制作年月日 . . .		



改修前地下1階平面図 S=1:100

(±) 改修前のF.L.高さを示す

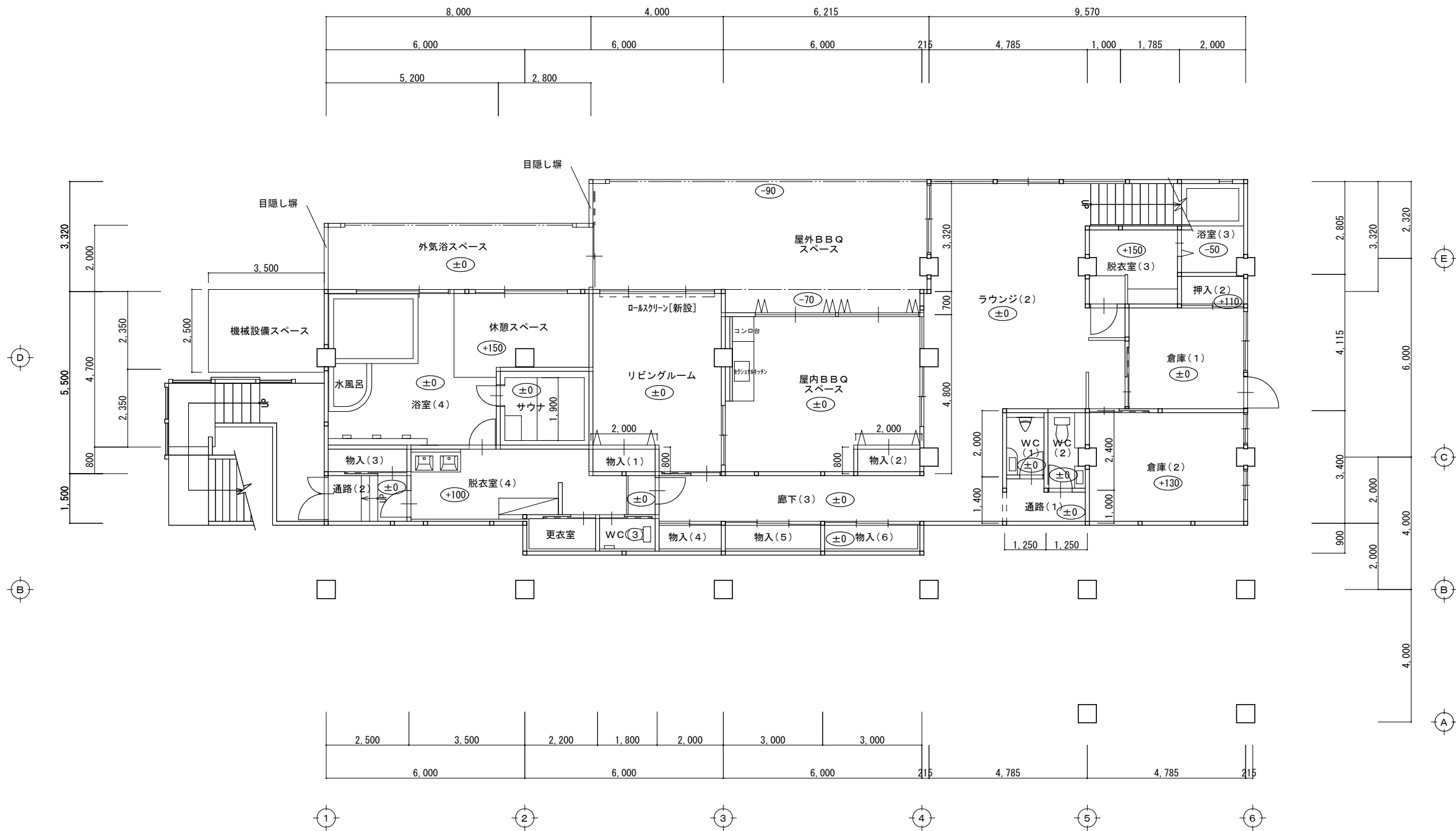
図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 改修前地下1階平面図			SCALE 1/100		所長	次長	製図
		(有) 塩野建築設計事務所			出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第 10086 号 一級建築士登録第 202822 号 塩野裕士		制作年月日 ● ● ●		



改修後1階平面図 S=1:100

桧板張り替え部分
改修後のF.L.高さを示す

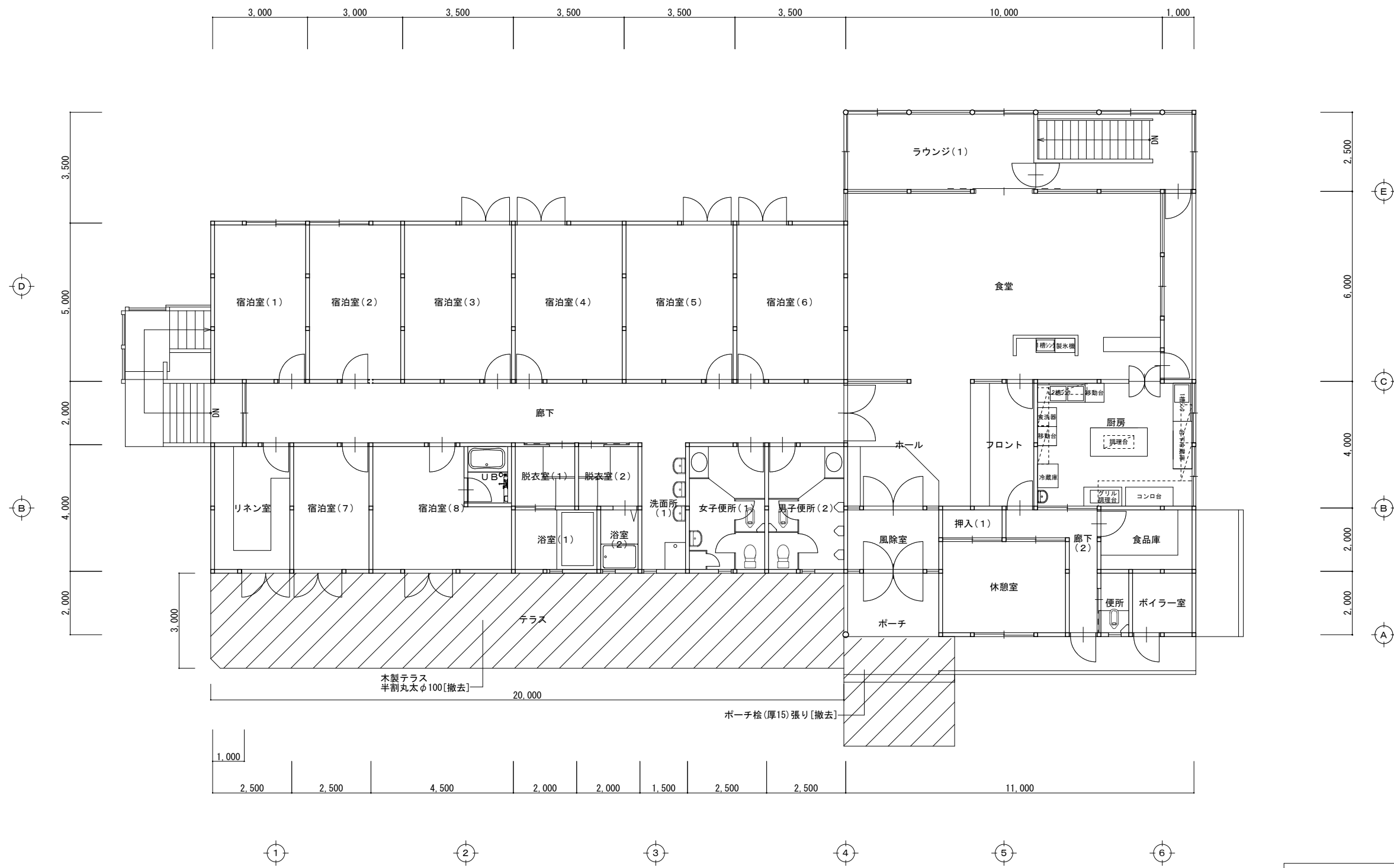
図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 改修後1階平面図	SCALE 1/100 / /			所 長	次 長	製 図		
A-17		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士			制作年月日 ● ● ●					



改修後地下1階平面図 S=1:100

(±) 改修後のF.L.高さを示す

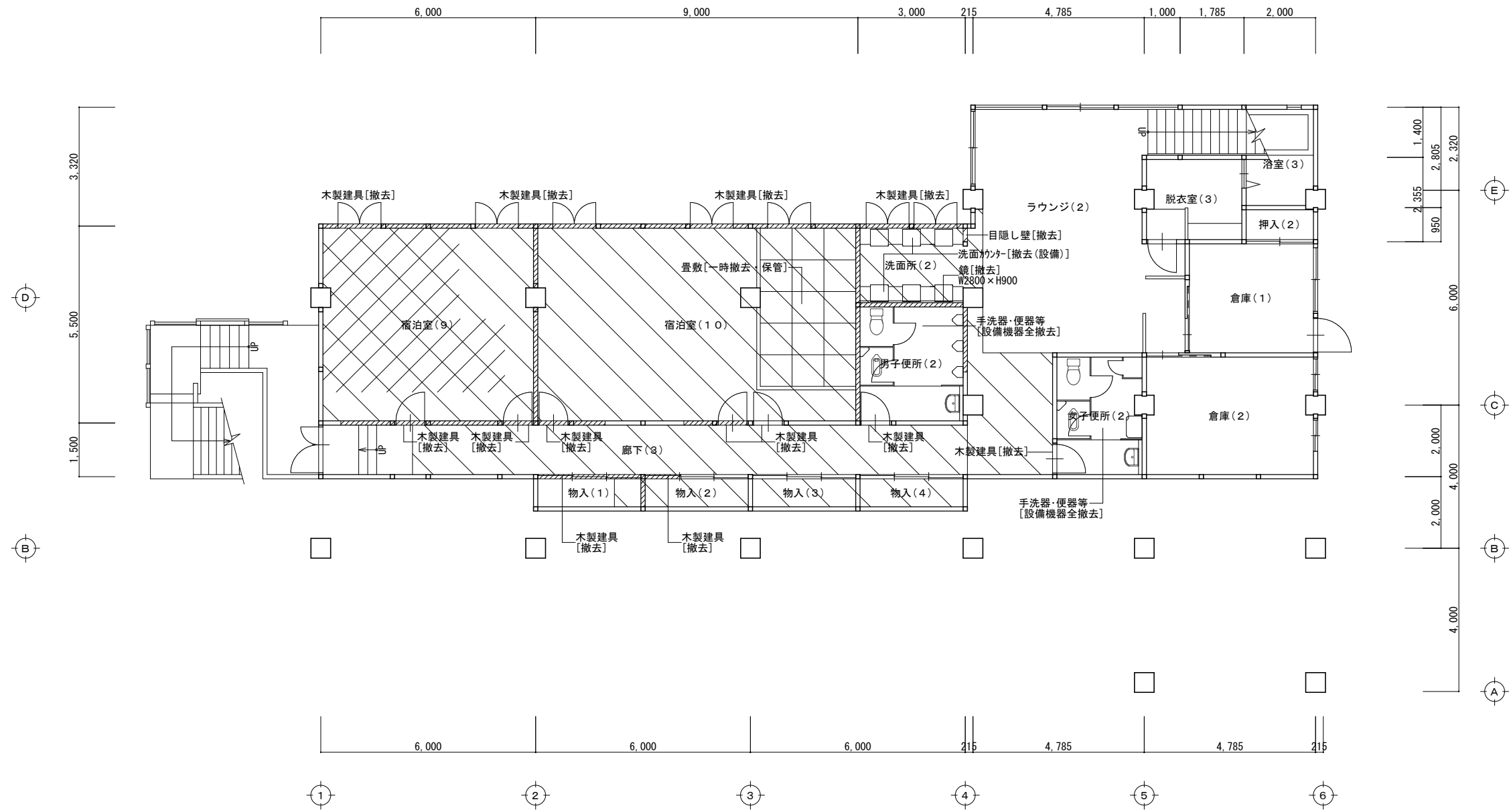
図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 改修後地下1階平面図				SCALE 1/100 / /			所 長	次 長	製 図
A-18		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号		塩 野 裕 士		制作年月日 . . .					



1階解体平面図 S=1:100

凡例	
	既設 木軸組壁 撤去部を示す
	既設 床仕上げ 撤去範囲を示す
衛生器具：設備撤去工事	
電気機器：電気設備撤去工事	

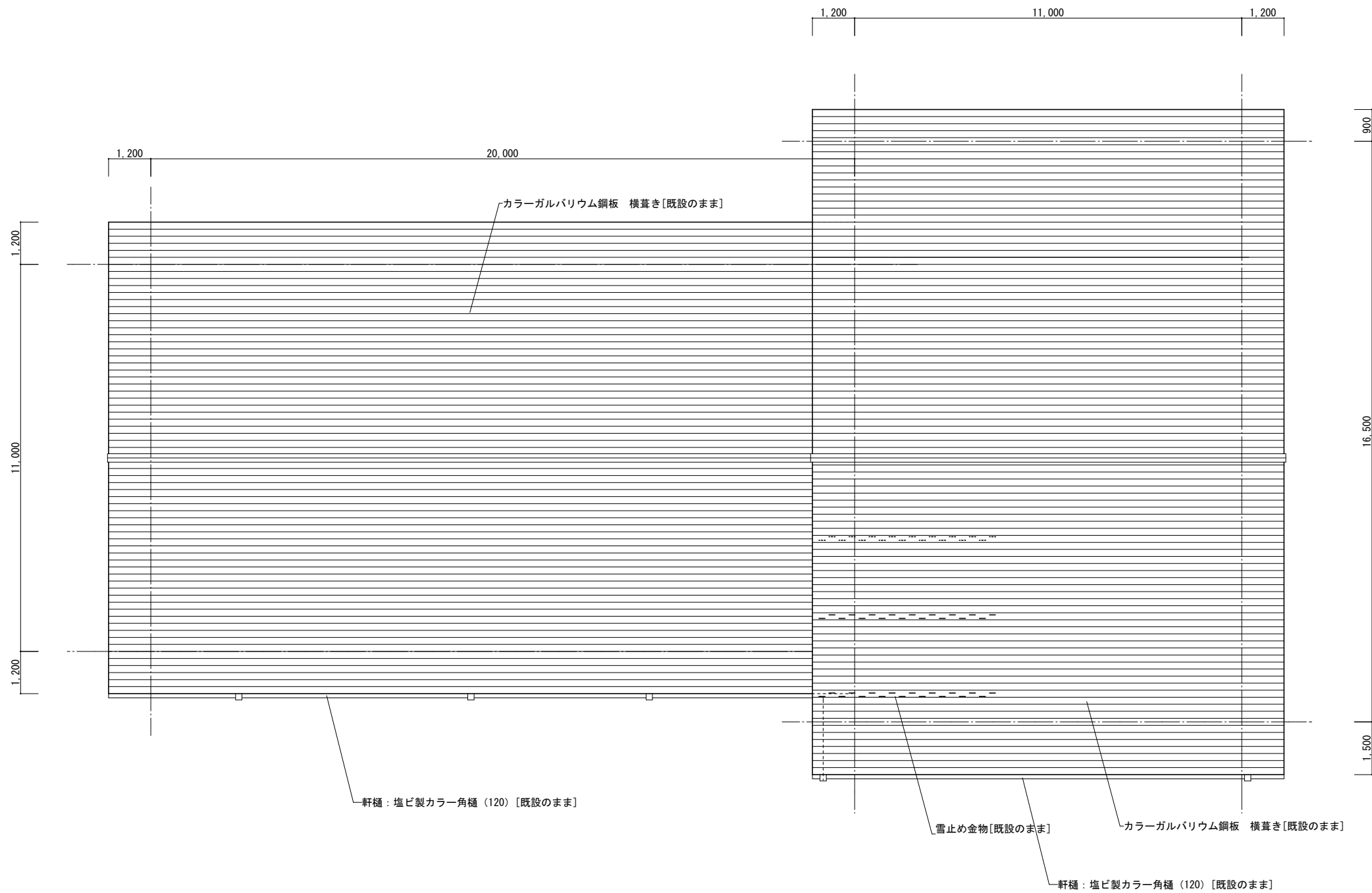
図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 1階解体平面図			SCALE 1/100 / /			所 長	次 長	製 図
A-19		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号		塩 野 裕 士		制作年月日 . . .				



地下1階解体平面図 S=1:100

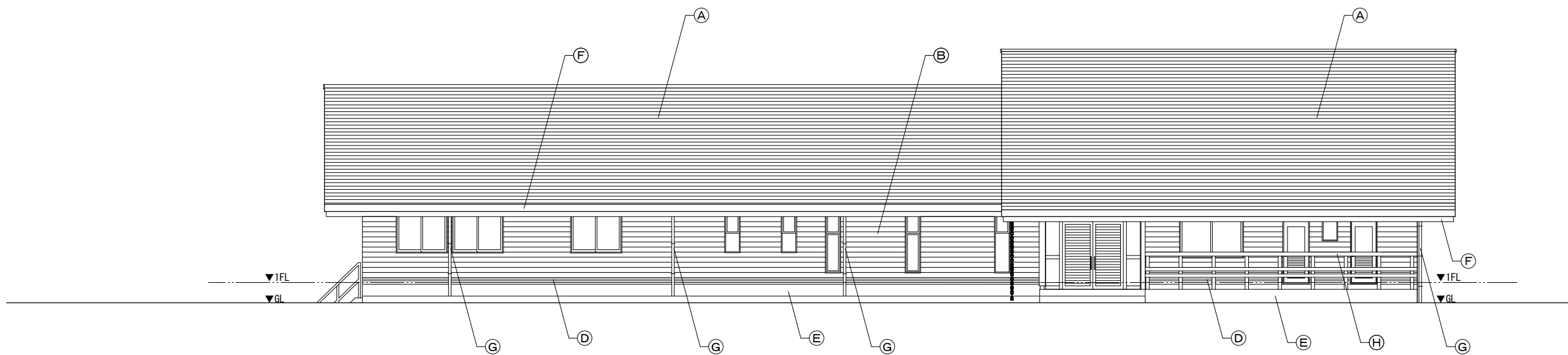
凡例	
	既設 木軸組壁 撤去部を示す
	既設 床仕上げ 撤去範囲を示す
	既設 土間コンクリート 撤去範囲を示す (本工事部分)
衛生器具：設備撤去工事	
電気機器：電気設備撤去工事	

図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 地下 1 階解体平面図			SCALE 1 / 100 / /			所 長	次 長	製 図
A-20		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号		塩 野 裕 士		制作年月日 . . .				

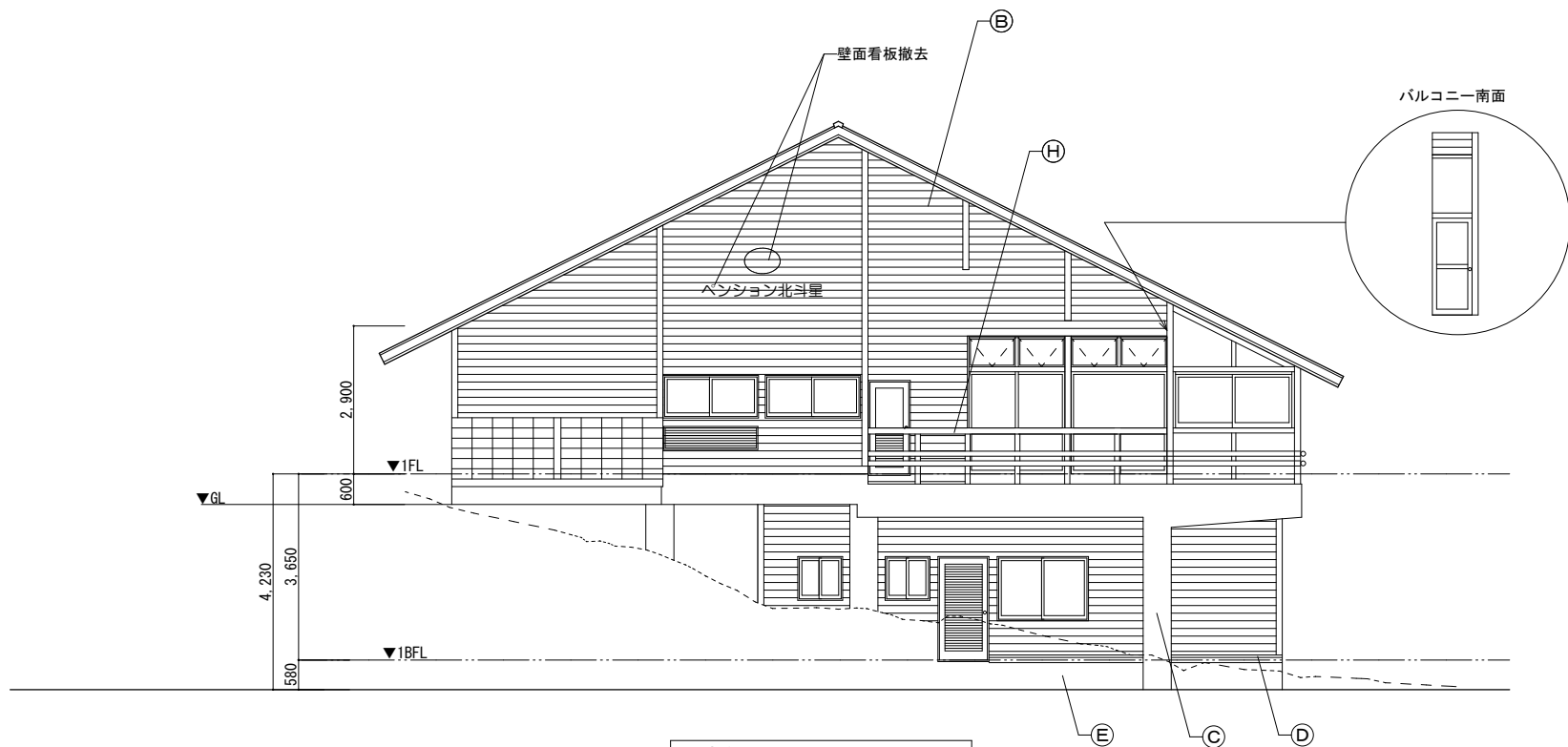


屋根伏図 S=1:100

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 屋根伏図			SCALE 1/100		所長	次長	製図
		(有) 塩野建築設計事務所			出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第 10066 号 塩野裕士		制作年月日 ● ● ●		



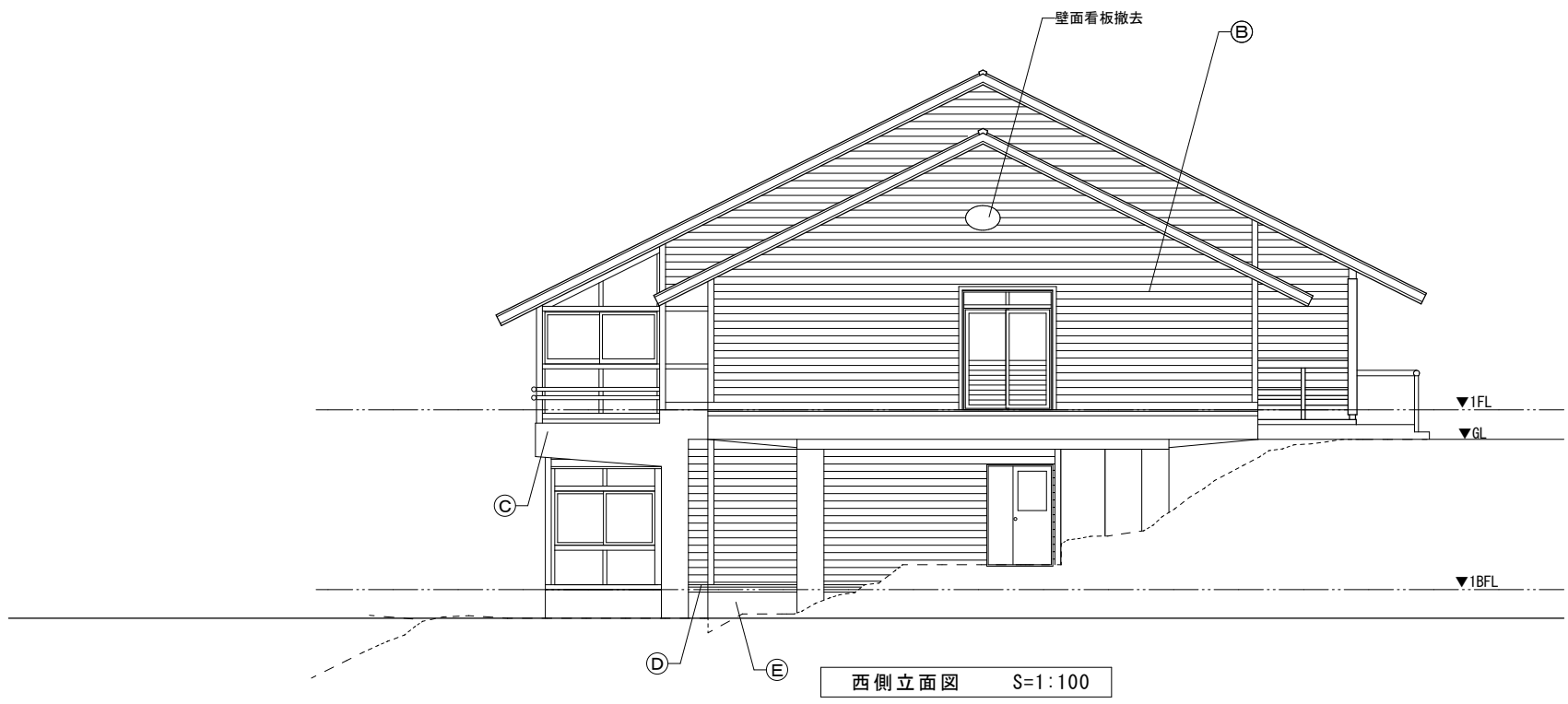
南側立面図 S=1:100



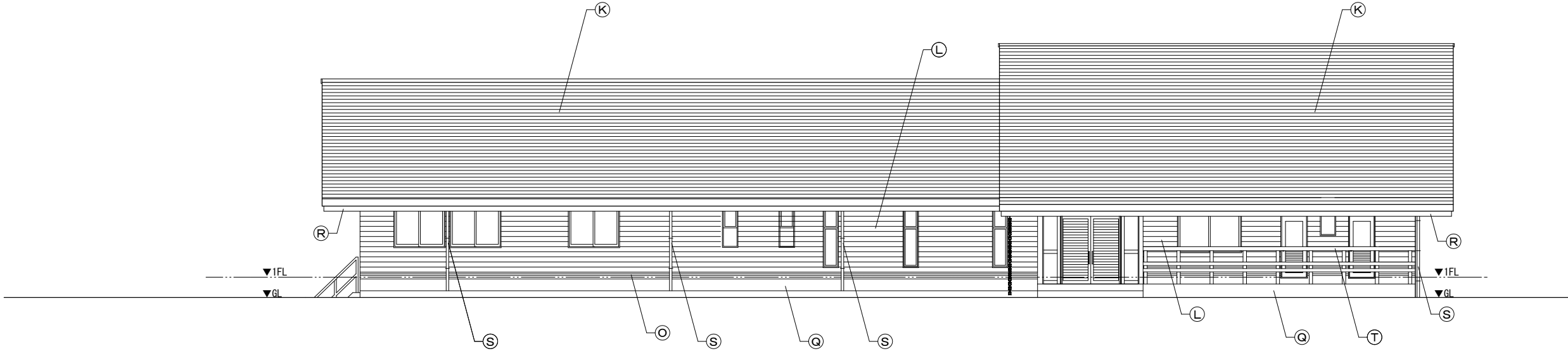
東側立面図 S=1:100

外部仕上表 (改修前)		
①	屋根	カラーガルバリウム鋼板(厚0.35)横葺き [既設のまま]
②	外壁	桧板(厚15)張り 箱目地 木材保護塗料塗り [一部撤去]
③	柱・梁	コンクリート打放し [既設のまま]
④	土台水切	水切鋼板(厚0.4) [一部撤去]
⑤	外巾木	コンクリート打放し [既設のまま]
⑥	樋	軒樋: 塩ビ製 角樋120 [既設のまま]
⑦		縦樋: 塩ビ製 [既設のまま]
⑧	手摺	木製 [既設のまま]
⑨	階段	木製 [既設のまま]
⑩		鉄製 [既設のまま]
⑪		壁撤去部分
⑫		建具撤去部分
⑬		土台水切撤去部分

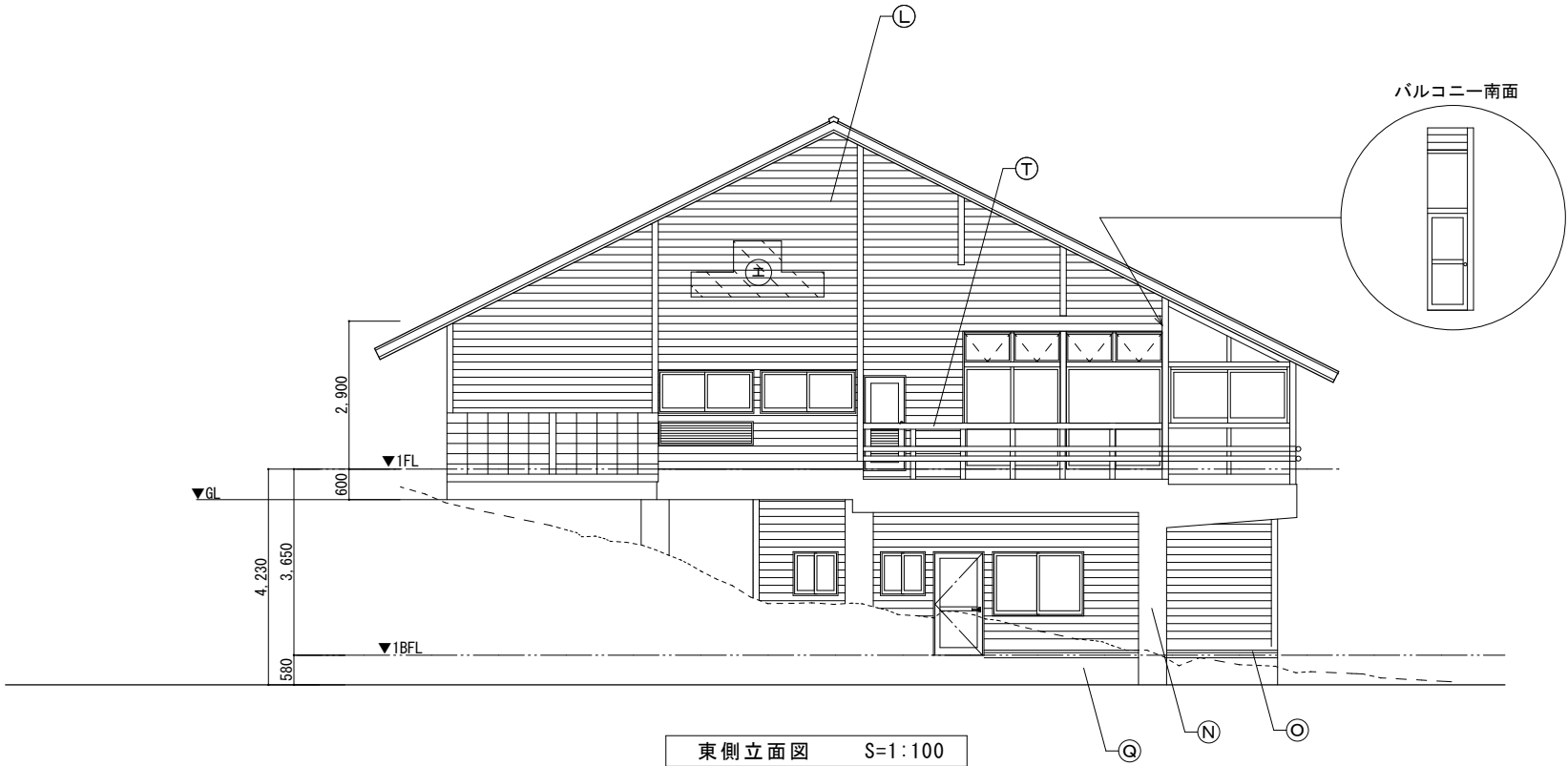
図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図名 改修前立面図(1)	SCALE 1/100	所長	次長	製図
A-22		(有)塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号	塩野裕士	制作年月日 ●●●	



外部仕上表（改修前）		
Ⓐ	屋根	カラーバウム鋼板(厚0.35)横葺き 〔既設のまま〕
Ⓑ	外壁	桧板(厚15)張り 箱目地 木材保護塗料塗り 〔一部撤去〕
Ⓒ	柱・梁	コンクリート打放し 〔既設のまま〕
Ⓓ	土台水切	水切鋼板(厚0.4) 〔一部撤去〕
Ⓔ	外巾木	コンクリート打放し 〔既設のまま〕
Ⓕ	樋	軒樋：塩ビ製 角樋120 〔既設のまま〕
Ⓖ		縦樋：塩ビ製 〔既設のまま〕
Ⓗ	手摺	木製 〔既設のまま〕
Ⓘ	階段	木製 〔既設のまま〕
Ⓙ		鉄製 〔既設のまま〕
Ⓐ		壁撤去部分
イ		建具撤去部分
ウ		土台水切撤去部分



南側立面図 S=1:100



東側立面図 S=1:100

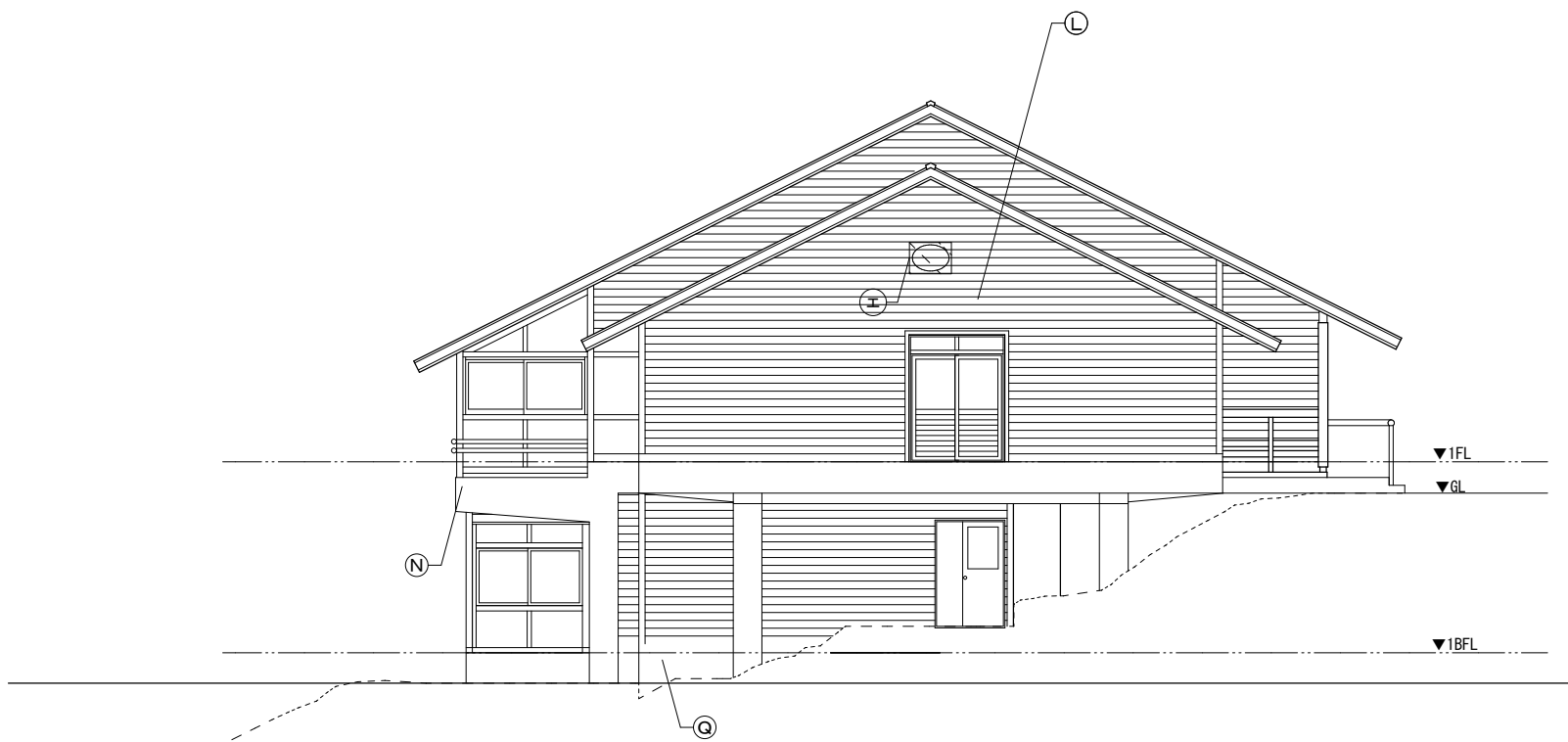
バルコニー南面

外部仕上表（改修後）		
(K)	屋根	カラーガルバリウム鋼板(厚0.35)横葺き〔既設のまま〕
(L)	外壁	桧板(厚15)張り 箱目地 木材保護塗料塗り〔既設のまま〕
(M)	外壁	桧板張り(厚15)張り 木材保護塗料塗り〔軸組共新設〕
(N)	柱・梁	コンクリート打放し〔既設のまま〕
(O)	土台水切	水切鋼板(厚0.4)〔既設のまま〕
(P)	土台水切	カラーガルバリウム鋼板(厚0.4)曲げ加工〔新設〕
(Q)	外巾木	コンクリート打放し〔既設のまま〕
(R)	樋	軒樋：塩ビ製 角樋120〔既設のまま〕
(S)		縦樋：塩ビ製〔既設のまま〕
(T)	手摺	木製〔既設のまま〕
(U)	階段	木製〔既設のまま〕
(V)		鉄製〔DP塗装直し〕
(W)	手摺	鋼製手摺(SOP塗) ステンレスワイヤー〔新設〕
(X)	目隠し塀	桧板(厚9)張り 木材保護塗料塗り〔新設〕
(E)		看板撤去後、劣化箇所補修の上 木材保護塗料塗り

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図名 改修後立面図(1)	SCALE 1/100	所長	次長	製図
A-24		(有)塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号 塩野裕士			制作年月日 . . .



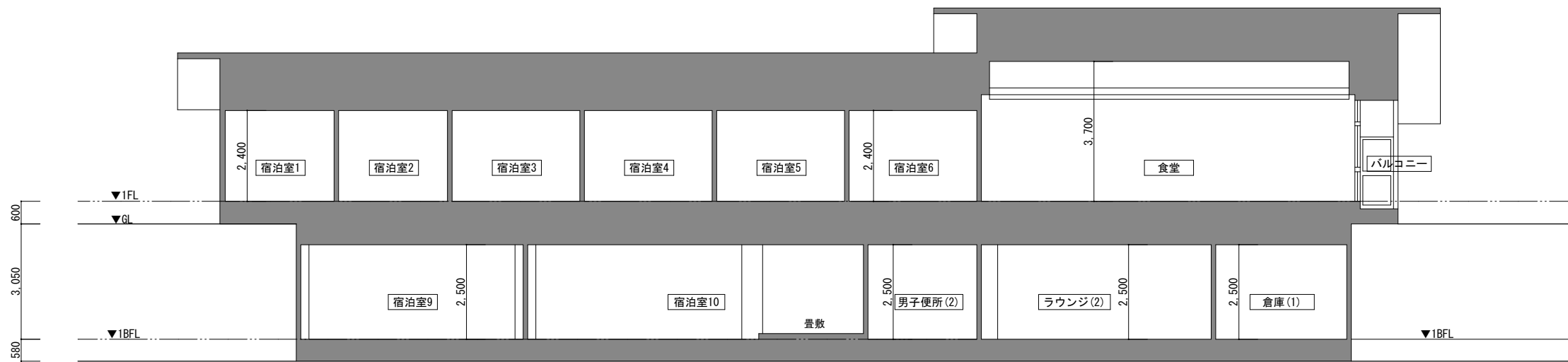
北側立面図 S=1:100



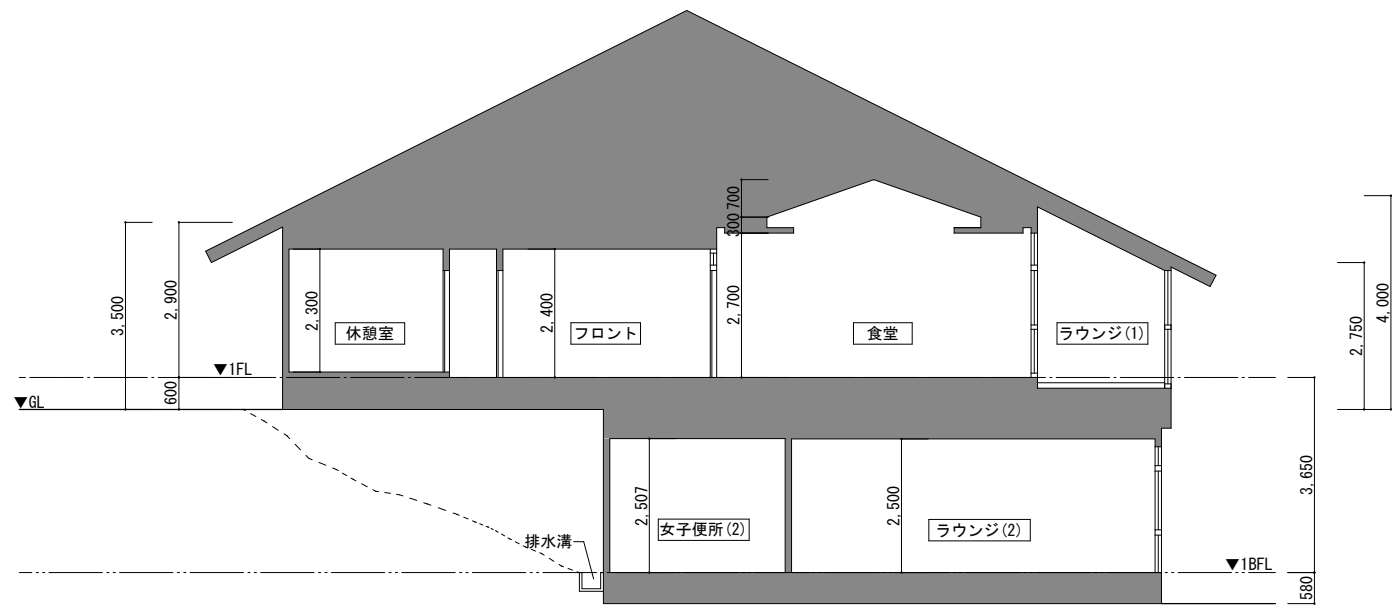
西側立面図 S=1:100

外部仕上表（改修後）		
(K)	屋根	カラーガルバリウム鋼板(厚0.35)横葺き 〔既設のまま〕
(L)	外壁	桧板(厚15)張り 箱目地 木材保護塗料塗り 〔既設のまま〕
(M)	外壁	桧板張り(厚15)張り 木材保護塗料塗り 〔軸組共新設〕
(N)	柱・梁	コンクリート打放し 〔既設のまま〕
(O)	土台水切	水切鋼板(厚0.4) 〔既設のまま〕
(P)	土台水切	カラーガルバリウム鋼板(厚0.4)曲げ加工 〔新設〕
(Q)	外巾木	コンクリート打放し 〔既設のまま〕
(R)	樋	軒樋：塩ビ製 角樋120 〔既設のまま〕
(S)		縦樋：塩ビ製 〔既設のまま〕
(T)	手摺	木製 〔既設のまま〕
(U)	階段	木製 〔既設のまま〕
(V)		鉄製 〔DP塗装塗直し〕
(W)	手摺	鋼製手摺(SOP塗) ステンレスワイヤー 〔新設〕
(X)	目隠し塀	桧板(厚9)張り 木材保護塗料塗り 〔新設〕
(Y)		看板撤去後、劣化箇所補修の上 木材保護塗料塗り

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図名 改修後立面図（2）	SCALE 1/100	所長	次長	製図
A-25		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩野裕士	制作年月日 ● ● ●	

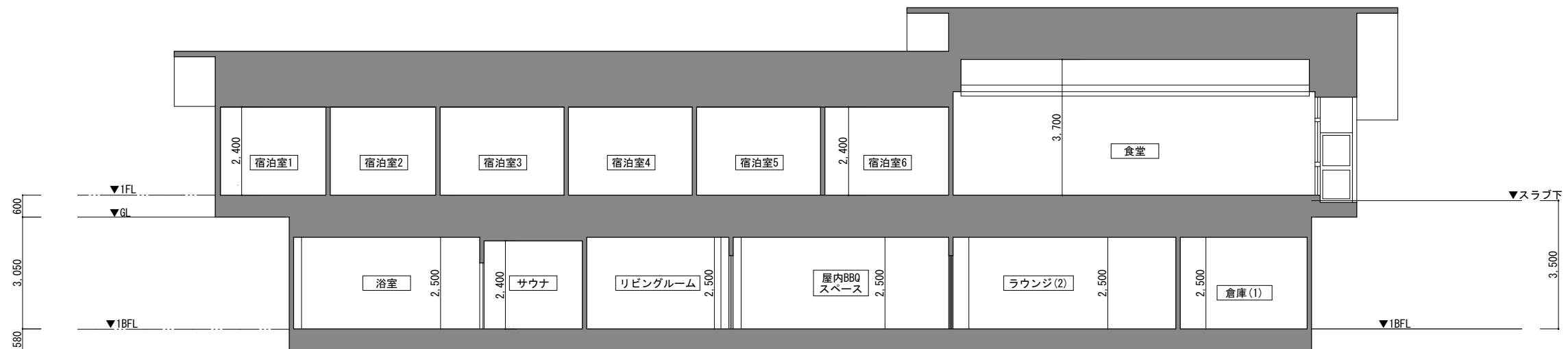


改修前断面図 S=1:100

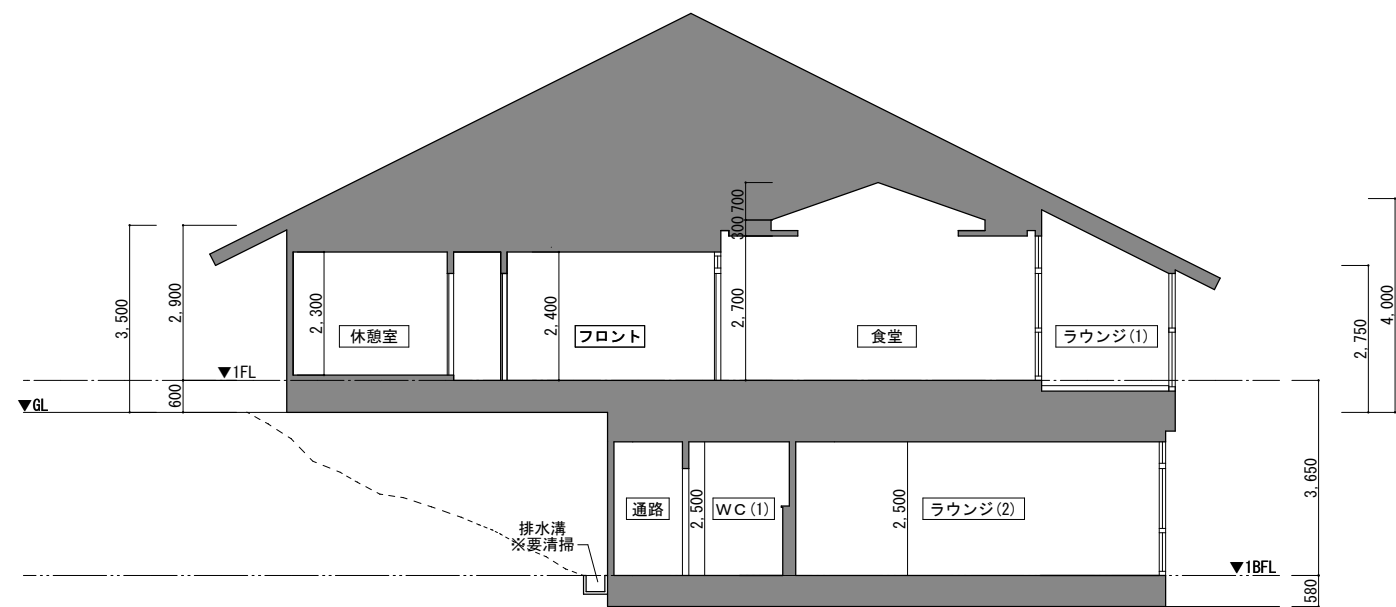


改修前断面図 S=1:100

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図名 改修前断面図	SCALE	1/100	所長	次長	製図
A-26		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩野裕士	制作年月日 ● ● ●			



改修後断面図 S=1:100



改修後断面図 S=1:100

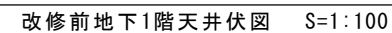
図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図名 改修後断面図	SCALE 1/100	所長	次長	製図
A-27		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩野裕士	制作年月日 ● ● ●	



改修前1階天井伏図 S=1:100

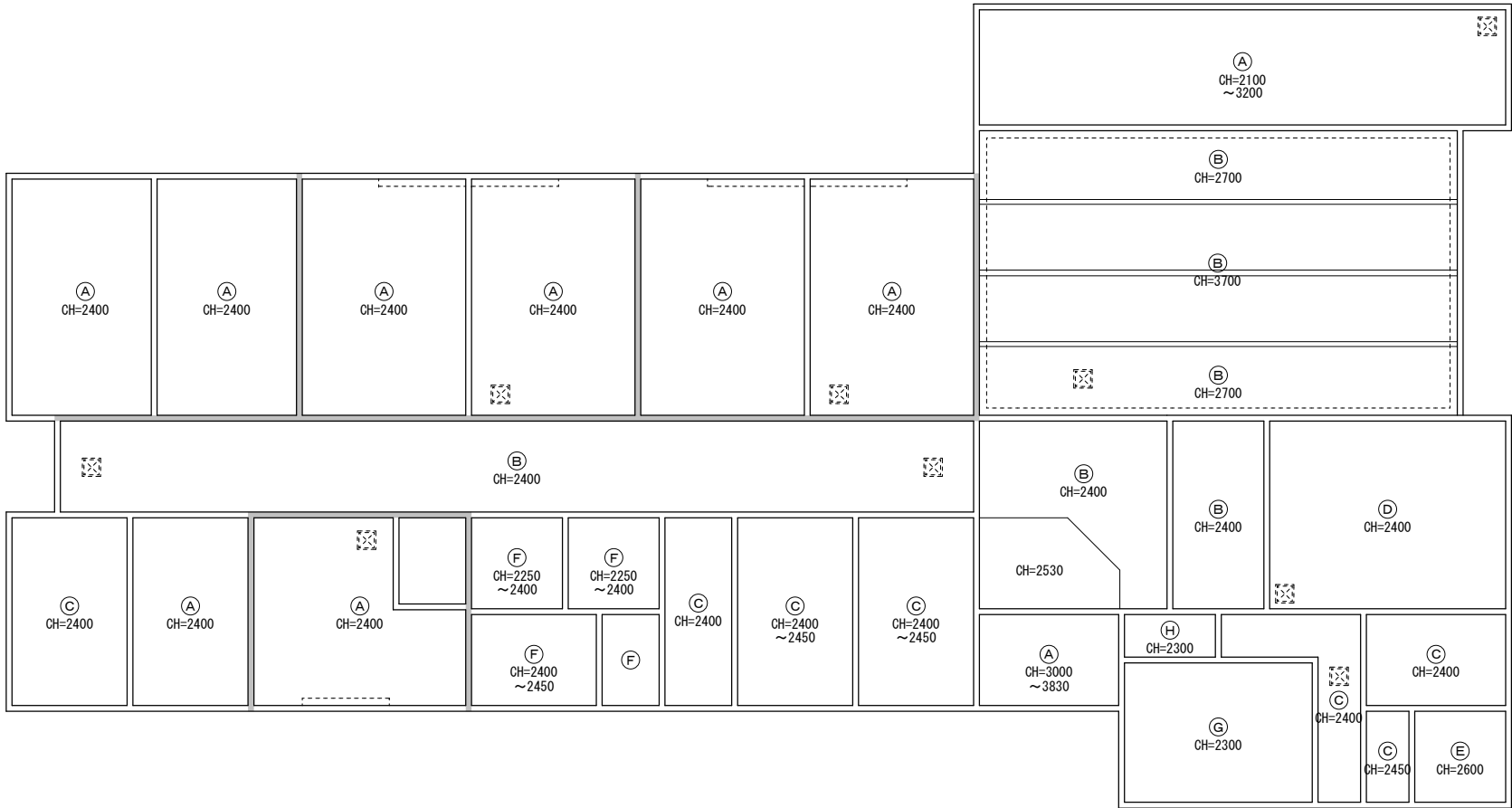
- …クロス撤去
- …野縁組共撤去範囲
- …残置

凡例	
Ⓐ	ビニルクロス貼り
Ⓑ	岩綿吸音板(厚12)張り
Ⓒ	化粧石膏ボード(厚9)張り
Ⓓ	石綿ケイ酸カルシウム板(厚6)張り
Ⓔ	石綿ケイ酸カルシウム板(厚8)張り
Ⓕ	桧板(厚12)張り
Ⓖ	杉化粧化粧石膏ボード(厚9)張り
Ⓗ	ラワン合板(厚2.5)
Ⓘ	石膏ボード(厚9)張り
Ⓙ	バスリブ張り
≡	令第114 防火上主要間仕切り壁
—	カーテンボックス[既設のまま]
- - - - -	カーテンボックス[撤去]
ⓧ	天井改め口 7#製(450角)[既設のまま]
ⓧ	天井改め口 7#製(450角)[撤去]



凡例	
(A)	ビニルクロス貼り
(B)	岩綿吸音板(厚12)張り
(C)	化粧石膏ボード(厚9)張り
(D)	石綿ケイ酸カルシウム板(厚6)張り
(E)	石綿ケイ酸カルシウム板(厚8)張り
(F)	桧板(厚12)張り
(G)	杉化粧化粧石膏ボード(厚9)張り
(H)	ラワン合板(厚2.5)
(I)	石膏ボード(厚9)張り
(J)	バスリブ張り
	令第114 防火上主要間仕切り壁
	カーテンボックス[既設のまま]
	カーテンボックス[撤去]
	天井改め口 7桁製(450角)[既設のまま]
	天井改め口 7桁製(450角)[撤去]

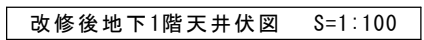
図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度 プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 改修前地下 1 階天井伏図	SCALE 1/100	所 長	次 長	製 図
A-29		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	鳥根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●		



改修後1階天井伏図 S=1:100

- 既設のまま
- クロス新設
- 野縁組共新設範囲
- 既設仕上げの上 EP塗り

凡例	
(A)	ビニルクロス貼り
(B)	岩綿吸音板(厚12)張り
(C)	化粧石膏ボード(厚9)張り
(D)	石綿ケイ酸カルシウム板(厚6)張り
(E)	石綿ケイ酸カルシウム板(厚8)張り
(F)	桧板(厚12)張り
(G)	杉化粧化粧石膏ボード(厚9)張り
(H)	ラワン合板(厚2.5)
(I)	石膏ボード(厚9)張り
(J)	バスリブ張り
(K)	石膏ボード(厚9.5)張り
(L)	既設岩綿吸音板(厚12)の上 EP塗り
令第114 防火上主要間仕切り壁	
カーテンボックス[新設]	
カーテンボックス[既設のまま]	
天井改め口 7mm製(450角)	[新設]
天井改め口 7mm製(450角)	[既設のまま]



- | 凡例 | |
|---|---------------------------------------|
| (A) | ビニルクロス貼り |
| (B) | 岩綿吸音板(厚12)張り |
| (C) | 化粧石膏ボード(厚9)張り |
| (D) | 石綿ケイ酸カルシウム板(厚6)張り |
| (E) | 石綿ケイ酸カルシウム板(厚8)張り |
| (F) | 桧板(厚12)張り |
| (G) | 杉化粧化粧石膏ボード(厚9)張り |
| (H) | ラワン合板(厚2.5) |
| (I) | 石膏ボード(厚9)張り |
| (J) | バスリブ張り |
| (K) | 石膏ボード(厚9.5)張り |
| (L) | 既設岩綿吸音板(厚12)の上 エP塗り |
|  | 令第114 防火上主要間仕切り壁 |
|  | ロールスクリーン受板[新設] |
|  | カーテンボックス[既設のまま] |
|  | 天井改め口 7 $\frac{1}{2}$ 製(450角) [新設] |
|  | 天井改め口 7 $\frac{1}{2}$ 製(450角) [既設のまま] |

図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度 プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 改修後地下 1 階天井伏図	SCALE 1/100	所 長	次 長	製 図
A-31		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	鳥根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●		

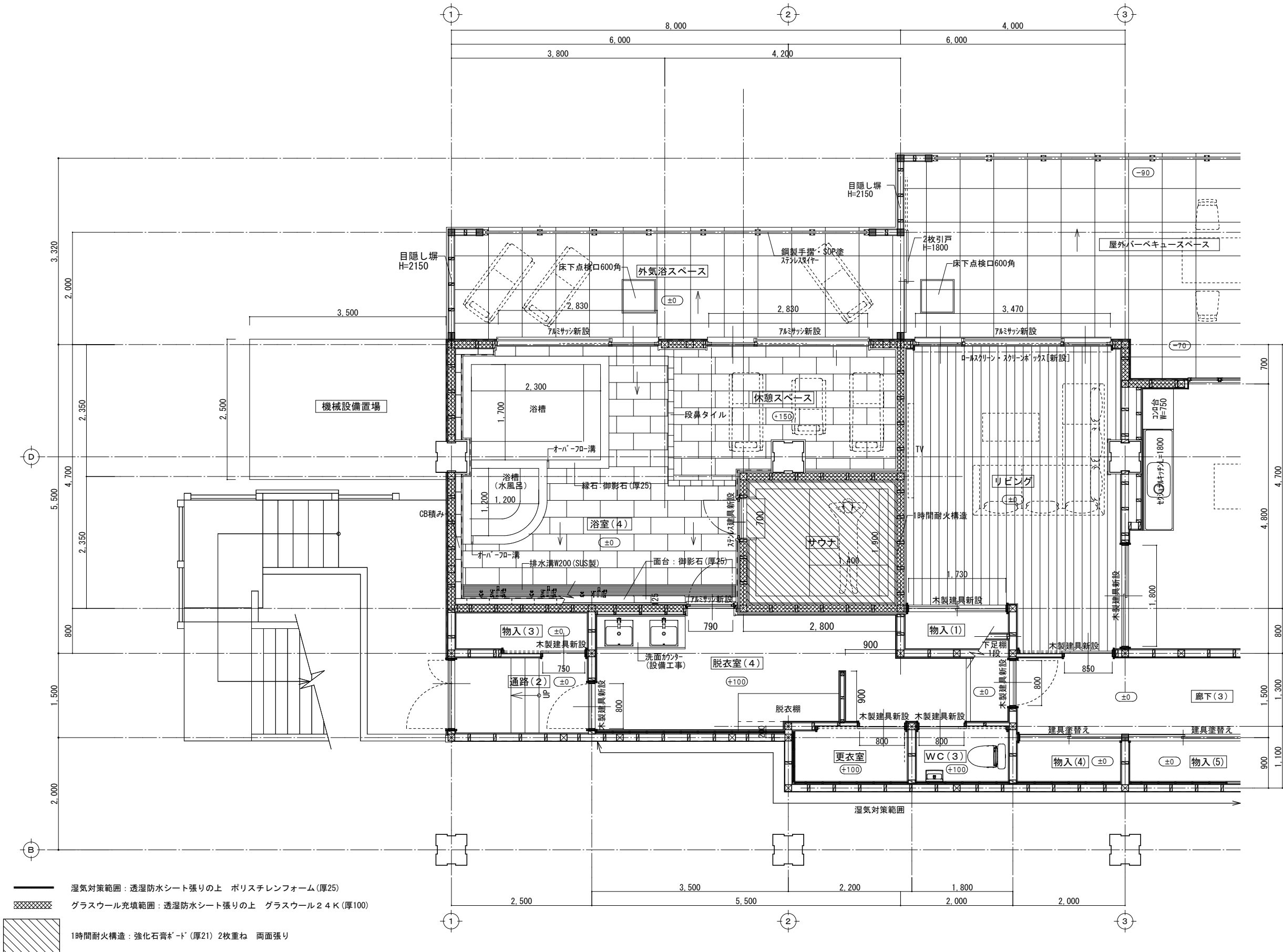


図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図 名	改修後平面詳細図 (1)	SCALE	1 / 50	所 長	次 長	製 図
A-32		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3	TEL 21-3450 FAX 22-2149	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●			

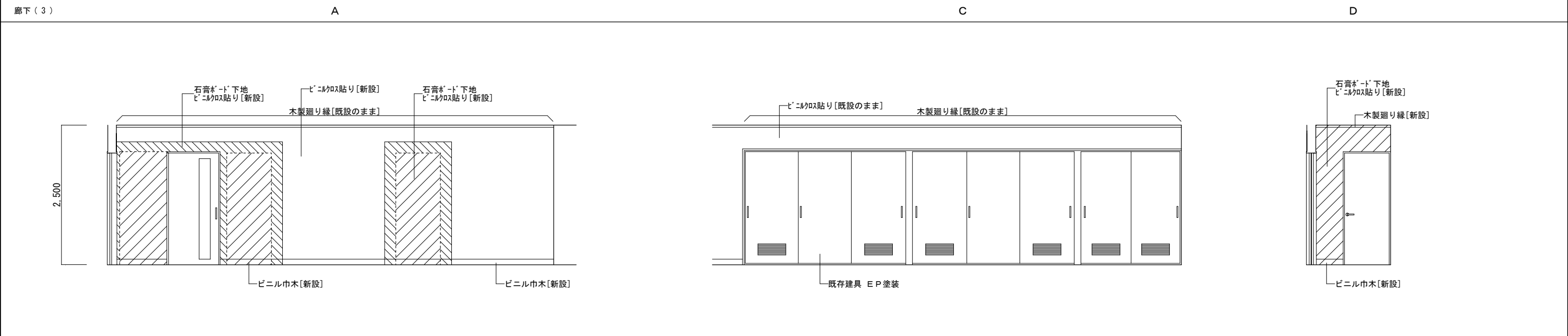
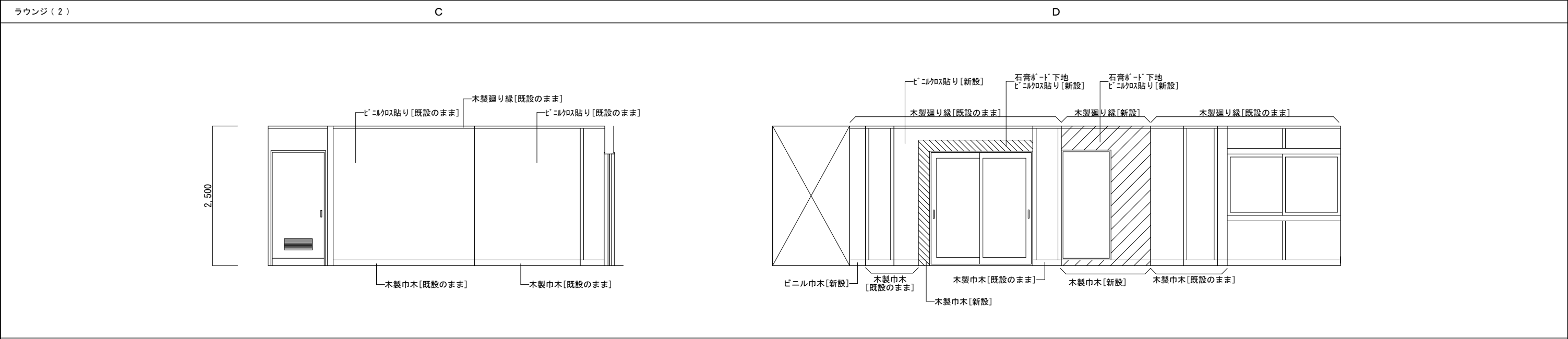
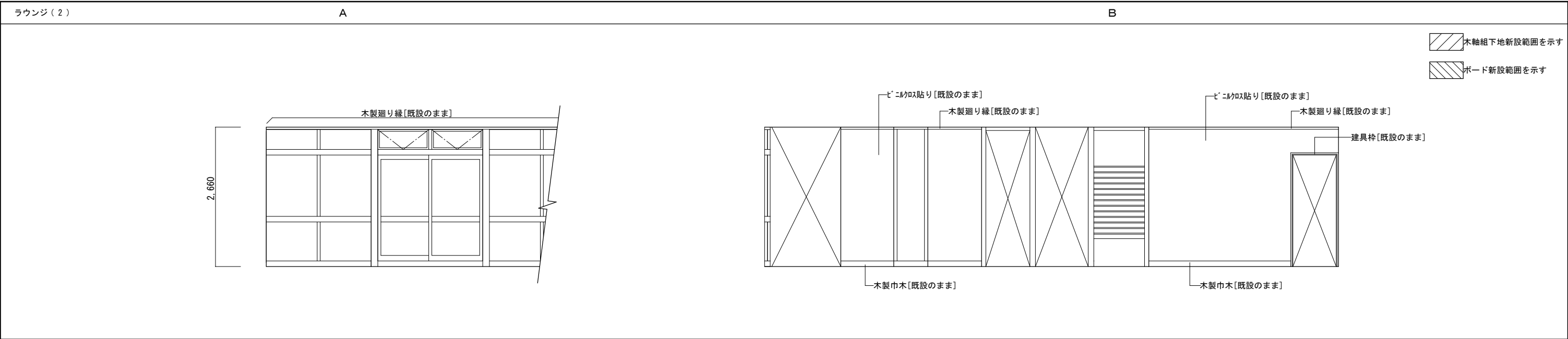
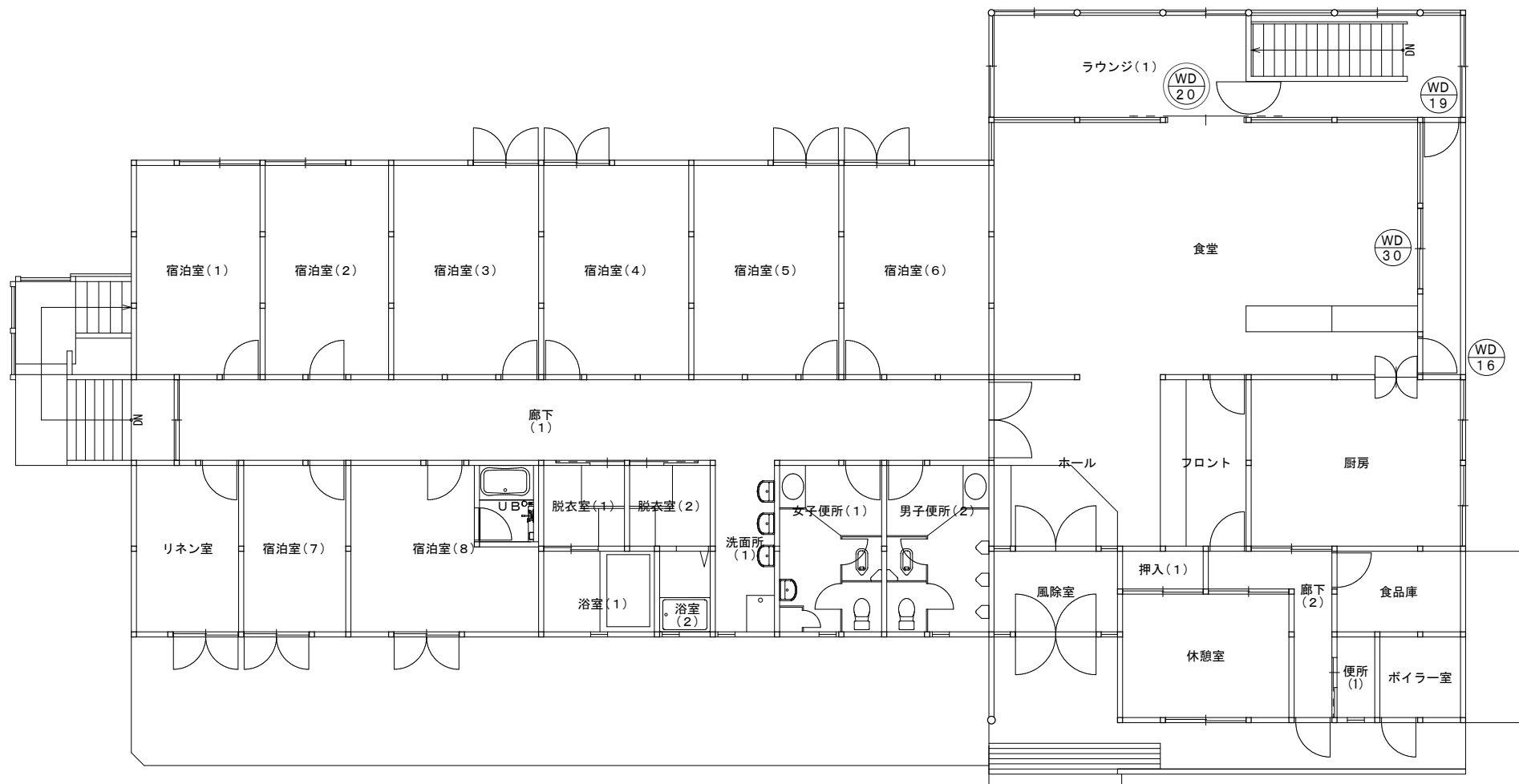


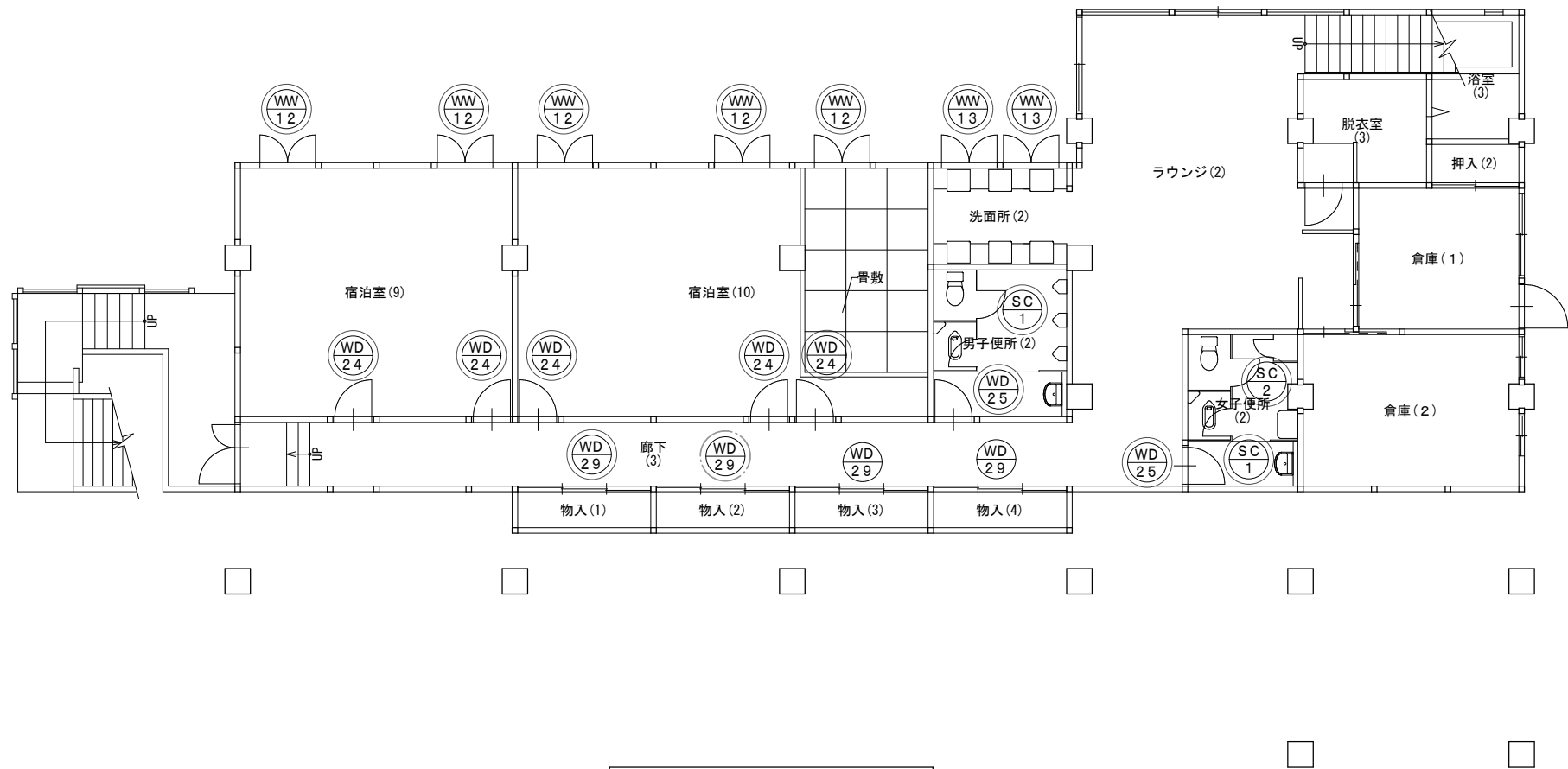
図 面 No.	特 記 事 項	令和 8 年 度 プ ラ イ ベ ー ト コ テ ー ジ 宙 辺 改 修	工 事 設 計 図	図 名 改 修 後 展 開 図 (1)	SCALE	1 / 50	所 長	次 長	製 図
A-34		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出 雲 市 今 市 町 南 本 町 1 1 5 4 - 3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士		制作年月日 ● ● ●			



凡例	
F…型板ガラス	…既設のまま
Fl…フロートガラス	…撤去
D…複層ガラス	…一部撤去
FW…型板網入板ガラス	
T…強化ガラス	
L…合わせガラス	

1階キープラン S=1:100

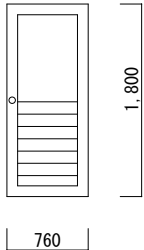
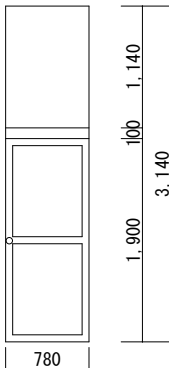
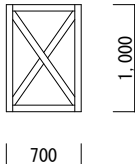
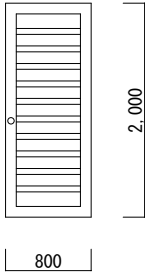
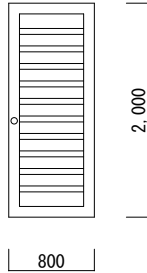
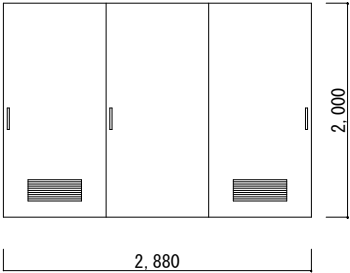
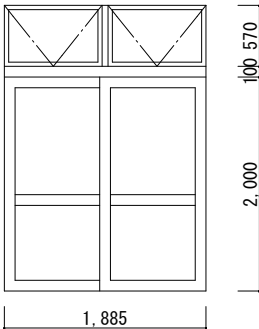
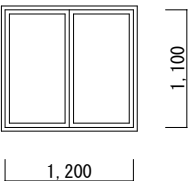
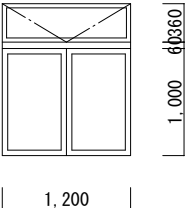
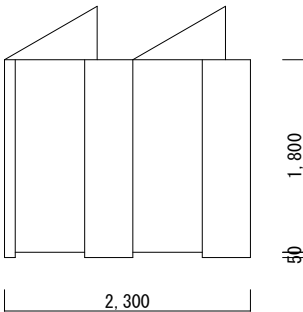
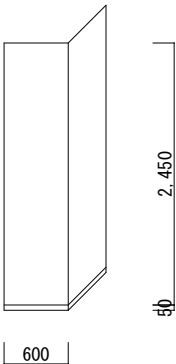
図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 改修前建具配置図（１）				SCALE 1／100			所 長	次 長	製 図
A-37		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号		塩 野 裕 士		制作年月日 ● ● ●					



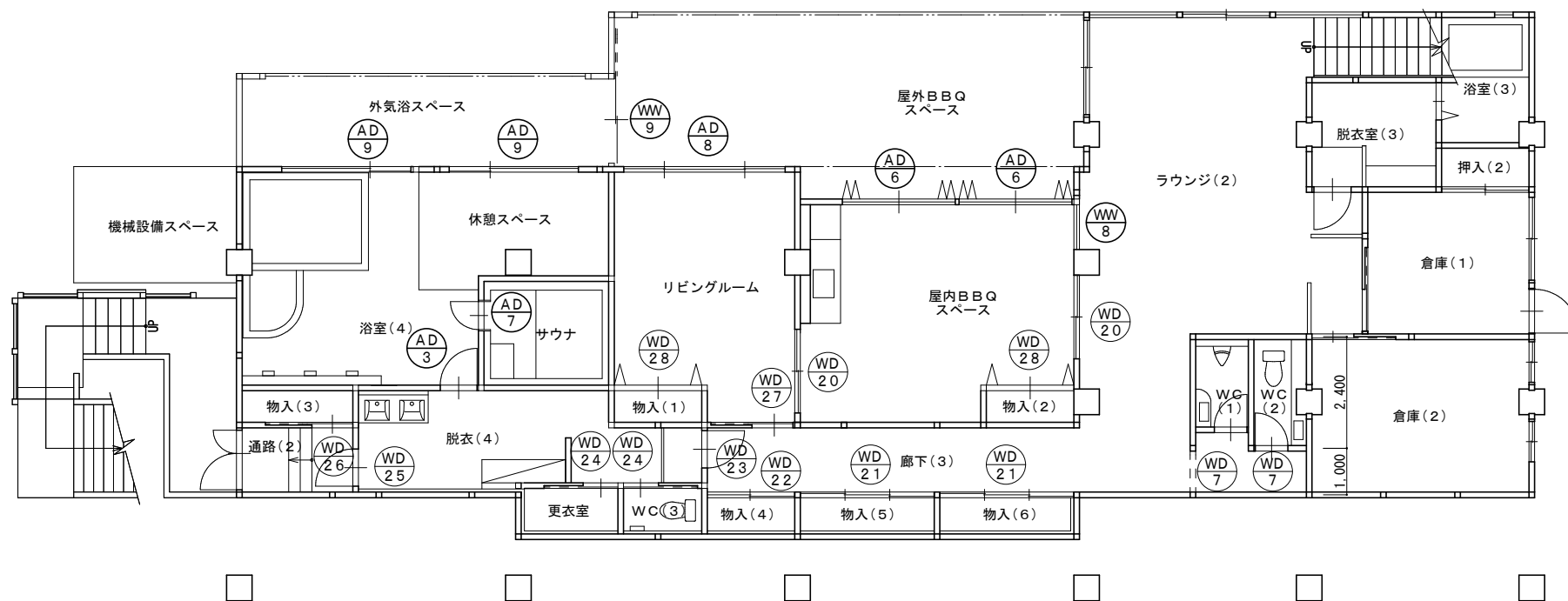
地下1階キープラン S:1:100

凡例	
F…型板ガラス	…既設のまま
Fl…フロートガラス	…撤去
D…複層ガラス	…一部撤去
FW…型板網入板ガラス	
T…強化ガラス	
L…合わせガラス	

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 改修前建具配置図(2)	SCALE 1/100	所長	次長	製図
		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号			塩野裕士		

記号・形式	WD16 片開き戸	[既設のまま]	WD19 片開口ランマはめ殺し	[既設のまま]	WD20 ウエスタンドア	[撤去]	WD24 片開き戸	[撤去]	WD25 片開き戸	[撤去]	WD29 3枚引違い戸	[一部撤去]	WD30 外倒しランマ付引違い戸	[既設のまま]				
姿図・寸法	※出入り不可に改修 	※出入り不可に改修 	※撤去跡 手摺補修 				 材CL		※女子便所(2)：建具のみ撤去 撤去跡 枠補修  材CL		 材OP		※出入り不可に改修  1,885					
見込・数量・室名	40	1	食堂	40	1	ラウンジ(1)	40	5	宿泊室(9)(10)	40	2	男子便所(2) 女子便所(2)	33	4	物入	40	1	食堂
仕上・塗装	米桧		米桧 木製保護剤塗		杉 CL		スプルース CL		スプルース CL		ホリ合板フラッシュ		米桧					
ガラス	FL3		FL3						すりガラス3				FL3					
金物	本締めモロック錠、丁番、ドアチェック		本締めモロック、丁番、ドアチェック		自由丁番		モロック、丁番、ドアチェック		空錠、丁番、ドアチェック		引手、ステンスレール		引違鎌錠、ステンスレール、戸車レール					
備考	上部：水切板(銅板)、木製ガラリ		ガラスはめ込み材C種				くつずり(戸厚巾)		くつずり(戸厚巾)		ガラリ		上部：水切り板(銅板)					
記号・形式	WW12 両開き窓	[撤去]	WW13 外倒しランマ付両開き窓	[撤去]														
姿図・寸法	 額縁CL	 額縁CL																
見込・数量・室名	40	5	宿泊室(9)(10)	40	2	洗面所(2)												
仕上・塗装	米桧 木材保護剤塗		米松 木材保護剤塗															
ガラス	D(F3+A+F3)		FL3															
金物	カムラッチ、丁番、フランス落とし、開閉調整器		カムラッチ、丁番、フランス落とし、開閉調整器															
備考	水切り板(銅板)、ガラスはめ込み材C種		水切り板(銅板)、ガラスはめ込み材C種															
記号・形式	SC1 トイレブース	[撤去]	SC2 トイレブース	[撤去]														
姿図・寸法																		
見込・数量・室名	40	2	男子便所(2) 女子便所(2)	40	1	女子便所(2)												
仕上・塗装	マリン化粧板		マリン化粧板															
ガラス																		
金物	ラッチ錠、ラバトリーストライク、ラバトリートピンジ 支持金物一式、戸当たり、ステンス葉巾木		ラバトリートピンジ、支持金物一式、戸当たり ステンス葉巾木															
備考																		

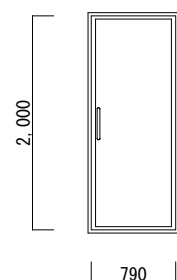
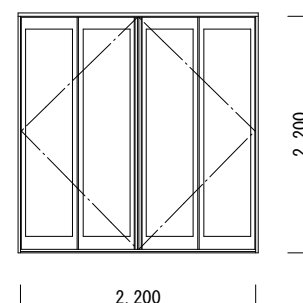
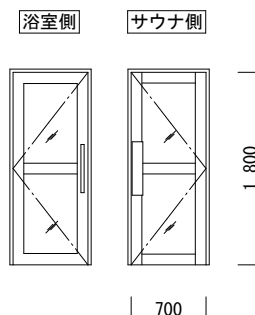
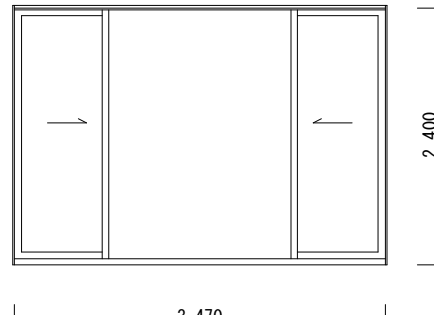
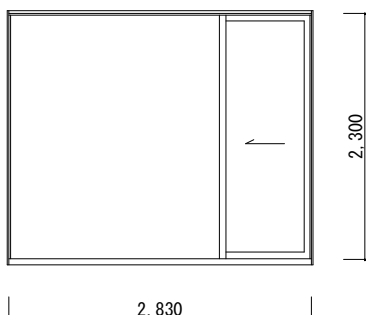
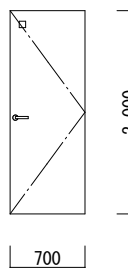
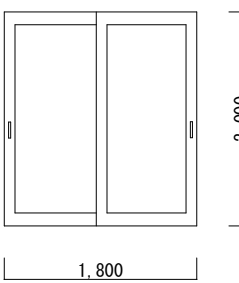
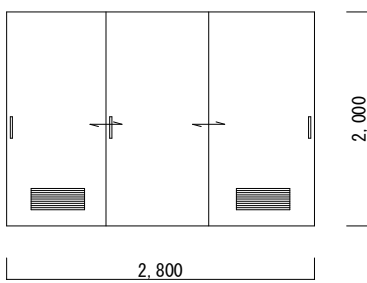
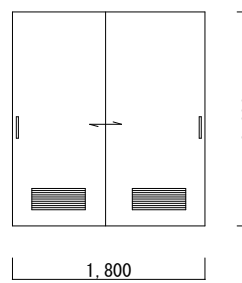
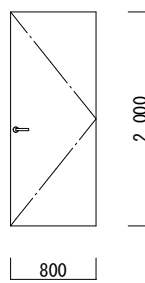
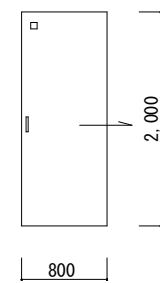
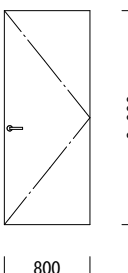
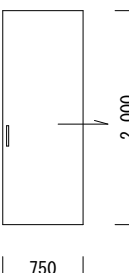
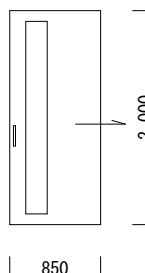
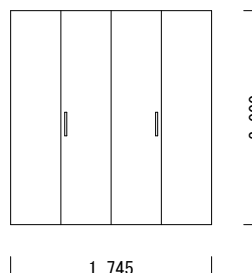
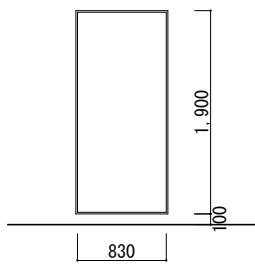
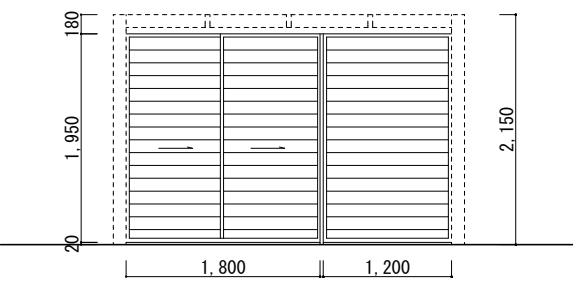
図面No.	特記事項			令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 改修前建具表(1)			SCALE 1/100			所長	次長	製図	
A-39				(有)塩野建築設計事務所			出雲市今市町南本町1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号		塩野裕士			制作年月日 ●●●	

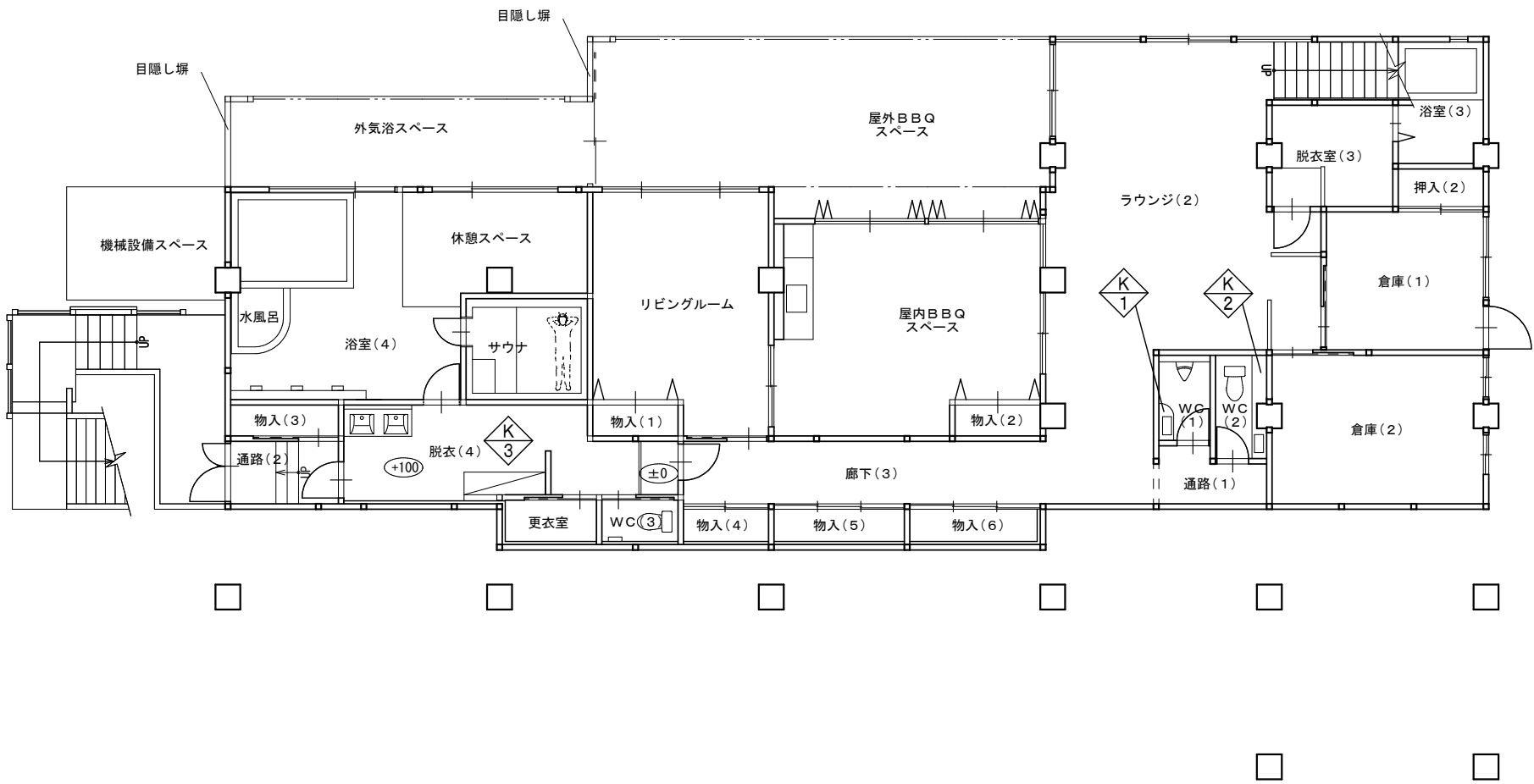


改修後地下1階キープラン S=1:100

F : 透明フロート板ガラスを示す
TF : 強化透明フロートガラスを示す
K : 型板ガラスを示す
TK : 強化型板ガラスを示す
A : 空気層を示す

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 改修後建具配置図			SCALE 1/100		所長	次長	製図
		(有) 塩野建築設計事務所			出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号		塩野裕士		

記号・形式	AD3片開き戸		AD6ワイドオープン 4枚建		AD7ステンレス開き框戸 ※防火設備		AD8両袖片引き戸、FIX				AD9片引き戸、FIX								
姿図・寸法	※支給品 		※支給品 				※支給品 				※支給品 								
見込・数量・室名	70	1	浴室	70	2	屋内BBQスペース	70	1	サウナ	70	1	リビングルーム	70	2	休憩スペース・浴室				
仕上・塗装	アルミ(カー)		外…アルミ(カー) 内…樹脂		ステンレス		外…アルミ(カー) 内…樹脂				外…アルミ(カー) 内…樹脂								
ガラス	強化透明ガラス		複層ガラスF5+A12+F5		網入り透明ガラスt=6.8		複層ガラスF3+A16+F3、F4+A14+F4				複層ガラスF5+A12+F5								
金物	大型ステンレス製ハンドル、錠、附属金物一式		グレモンハンドル、附属金物一式		丁番、ドアカローザー(ストッパ機構無し)		グレモンハンドル、附属金物一式				引手、附属金物一式								
備考	アームストッパー		横引き収納網戸		取手:(浴室側) SUS製丸棒 (サウナ側) 木製押板		スライド網戸				スライド網戸								
記号・形式	WD7片開き戸				WD20引き違い戸		WD213枚引違い戸 [塗装改修]		WD22引違い戸 [塗装改修]		WD23片開き戸		WD24片引き戸						
姿図・寸法																			
見込・数量・室名	33	2	WC (1) (2)		33	2ラウンジ(2) 屋内BBQスペース	33	2	物入 (5) (6)	33	1	物入 (4)	33	1	廊下 (3)	33	2	更衣室 WC (3)	
仕上・塗装	ホリ合板フラッシュ				桧		既存ホリ合板フラッシュの上 EP塗				既存ホリ合板フラッシュの上 EP塗		ホリ合板フラッシュ		ホリ合板フラッシュ				
ガラス	ホリカーボート(厚2)				強化ガラスTF5										ホリカーボート(厚2)				
金物	丁番、レバーハンドル、戸当り、表示錠				アルミフラットレール(外れ防止戸車)、引手								丁番、レバーハンドル、戸当り、サムターン錠		アルミフラットレール(外れ防止戸車) 引手、表示錠				
備考																			
記号・形式	WD25片開き戸		WD26片引き戸		WD27片引き戸		WD28折れ戸		WW8はめ殺し窓		WW92枚引込戸								
姿図・寸法																			
見込・数量・室名	33	1	通路 (2)	33	1	物入 (3)	33	1	リビングルーム	33	2	物入 (1) (2)		1	ラウンジ (2)	33	1	外気浴スペース	
仕上・塗装	ホリ合板フラッシュ		ホリ合板フラッシュ		ホリ合板フラッシュ		ホリ合板フラッシュ				桧		桧板(厚9)張り 木材保護塗料塗り						
ガラス					強化ガラスTF5						強化ガラスTF5								
金物	丁番、レバーハンドル、戸当り		アルミフラットレール(外れ防止戸車)、引手		アルミフラットレール(外れ防止戸車)、引手		取手 折戸用金物一式						引手、ハンガー金物、フランス落し						
備考																			
図面 No.	特記事項			令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図 図名 改修後建具表										SCALE 1/50			所長 次長 製図		
A-41				(有)塩野建築設計事務所 出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450 島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩野裕士												制作年月日 ● ● ●			



地下1階家具キープラン S=1:100

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図名 家具キープラン	SCALE	1/100	所長	次長	製図
A-42		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩野裕士	制作年月日 ● ● ●			

記号・名称・数量		手洗カウンター		S = 1 : 3 0							
姿図・寸法											
仕 上 等		天板：メラミン合板フラッシュ 見掛：メラミン合板フラッシュ		天板：メラミン合板フラッシュ 見掛：メラミン合板フラッシュ 内部：ラワン合板フラッシュ 中棚：ラワン合板フラッシュ（厚25） 金物：スライド丁番							
記号・名称・数量		脱衣棚		S = 1 : 3 0							
姿図・寸法											
仕 上 等		天板：メラミン合板フラッシュ 見掛：メラミン合板フラッシュ									
図 面 No.		特 記 事 項		SCALE 1/30		所 長		次 長		製 図	
A-43		令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図 図 名 家具図		島根県知事登録第 10066 号 塩 野 裕 士		制作年月日					
		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所		出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450		一級建築士登録第 202822 号		● ● ●			

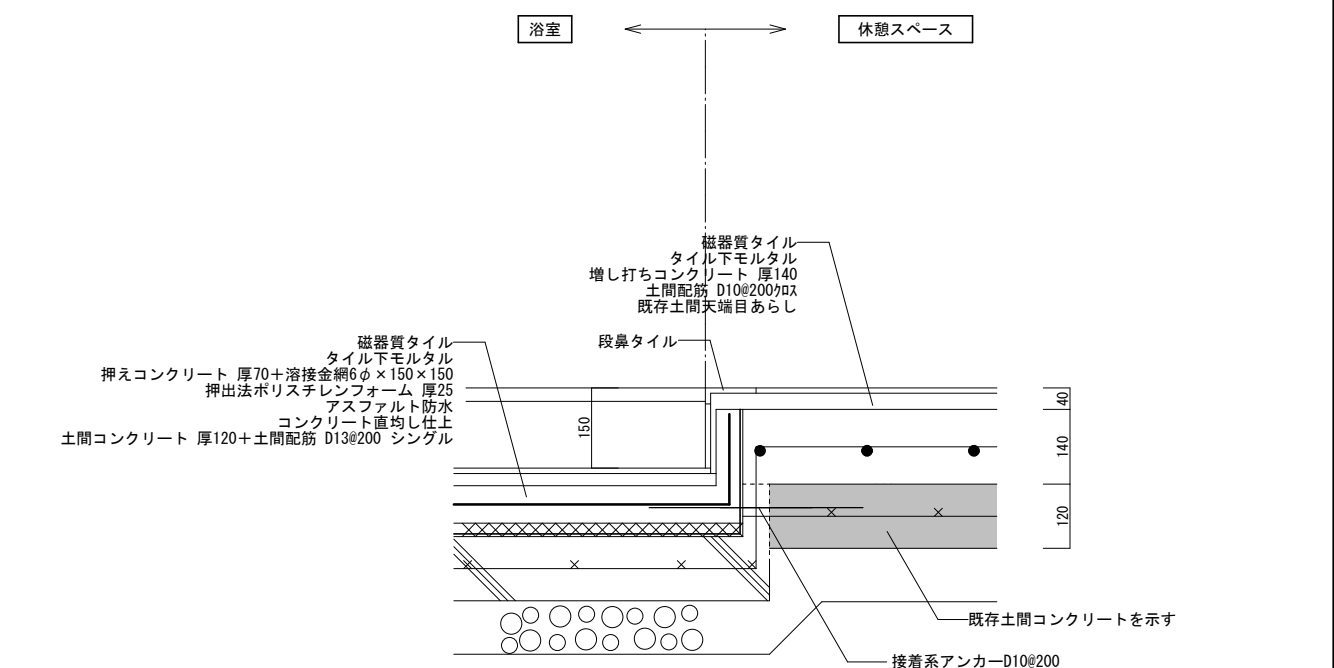
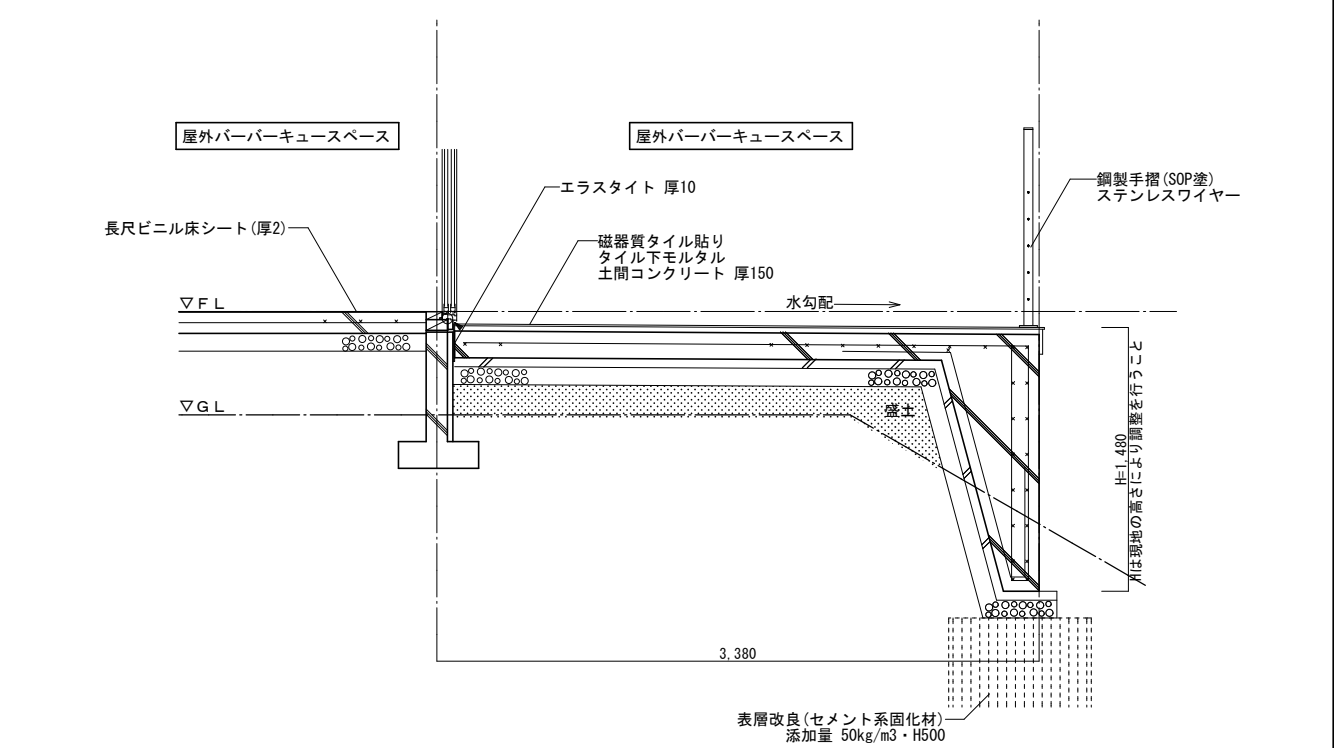
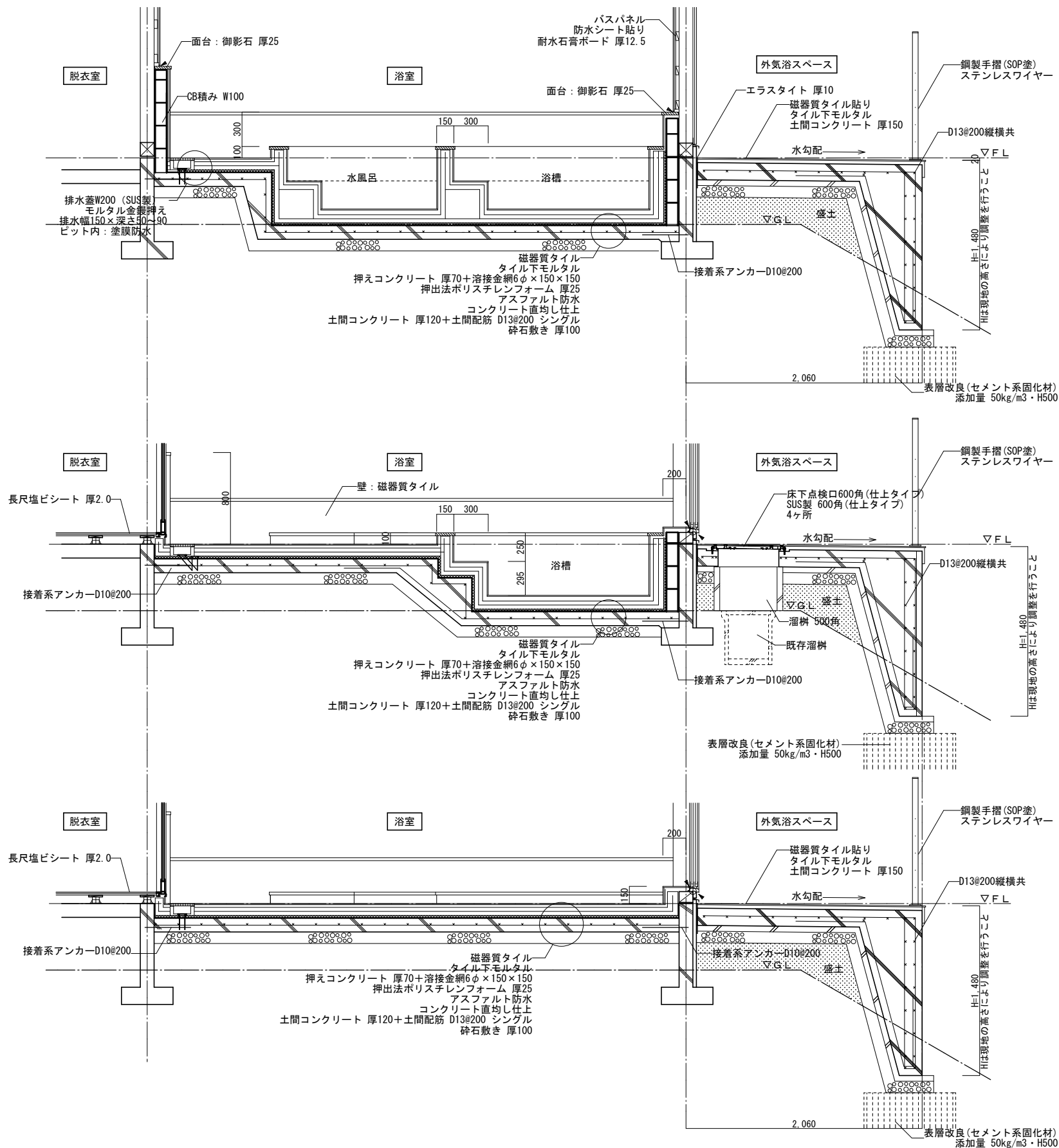
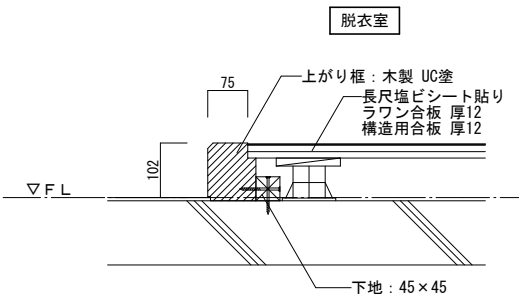
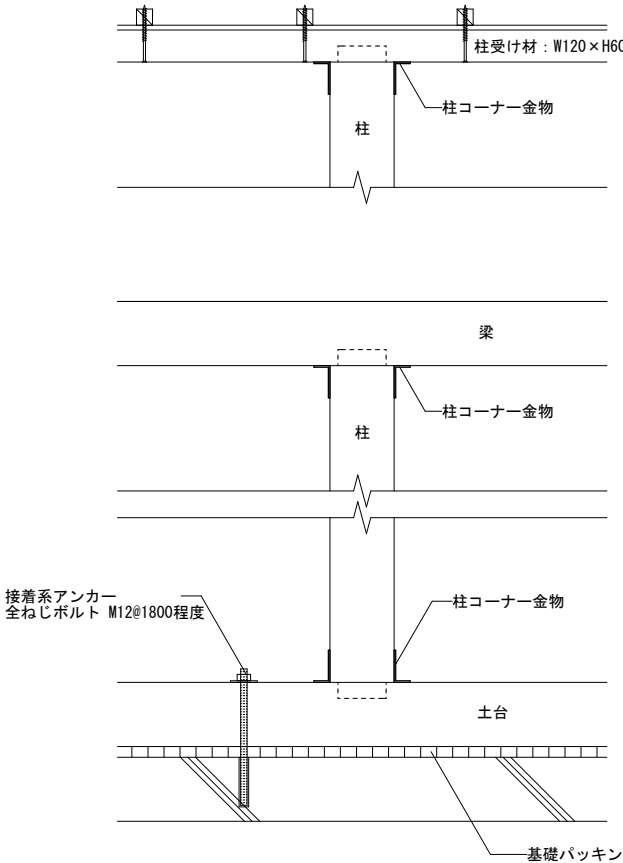
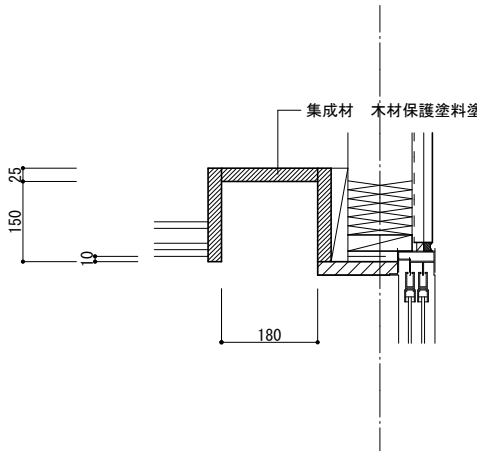


図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 部分詳細図 1	SCALE	図示	所 長	次 長	製 図
A-44		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	鳥根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●		

脱衣上がり框詳細図		S = 1 : 1 0		新設柱納まり図		S = 1 : 1 0		ロールスクリーンボックス詳細図		S = 1 : 1 0									
																			
図 面 No.		特 記 事 項		令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図				図 名 部分詳細図 2				SCALE 図示 / /		所 長		次 長		製 図	
A-45				(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所				出 雲 市 今 市 町 南 本 町 1154-3 TEL21-3450				島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩 野 裕 士		制作年月日 ● ● ●					

凡 例		
記号	仕 様	工事概要
Ⓐ	花壇（レンガ） 2000×1100	撤去・処分
Ⓑ	ベンチ（コンクリート製） 1365×450	撤去・処分
Ⓒ	焼却炉（レンガ） 900×900×1150	撤去・処分
Ⓓ	高木（カイズカ） W6000×H7000 幹周1200	撤去・処分
Ⓔ	低木（ツツジ） H1200 L8000	撤去・処分

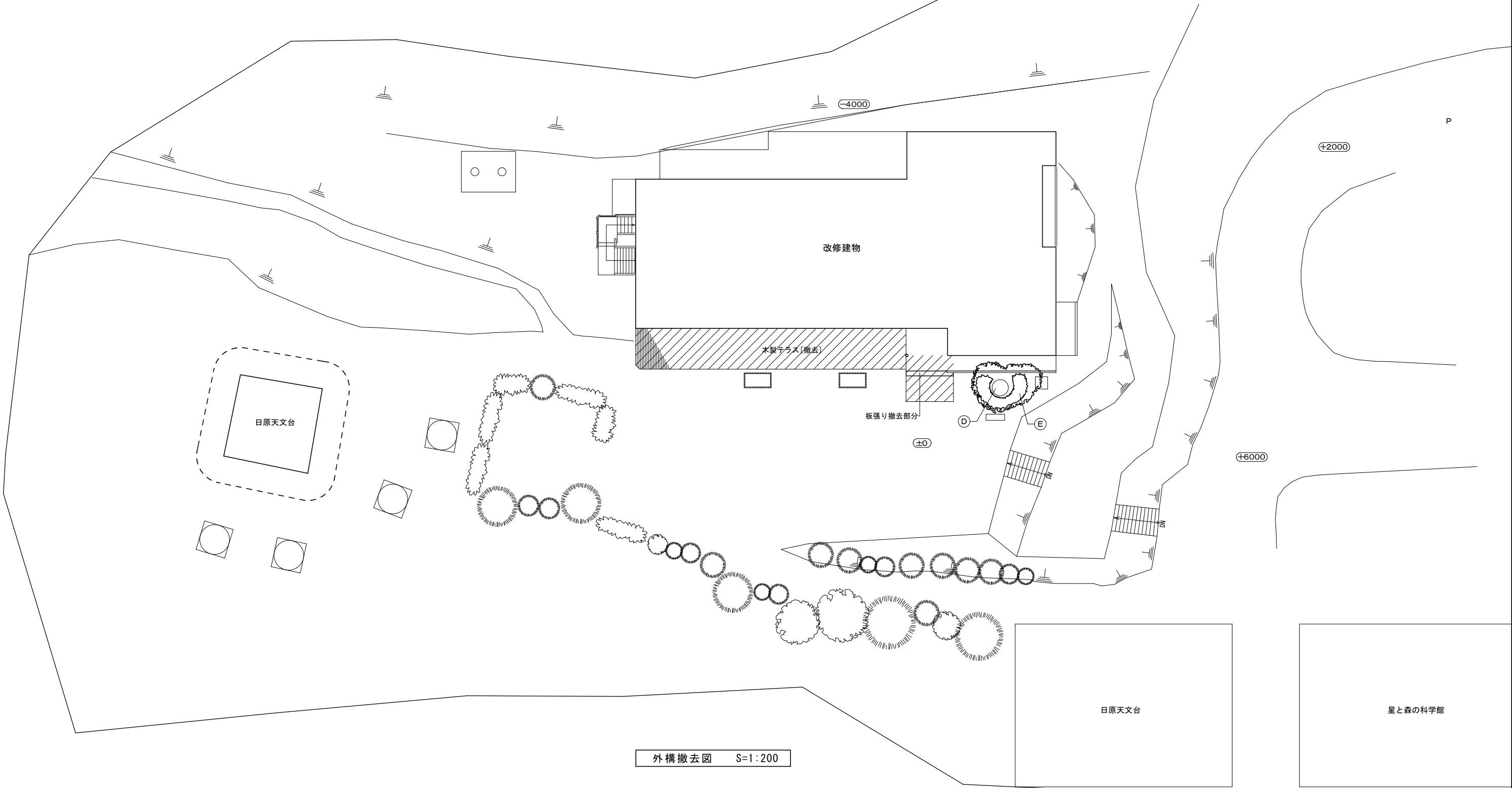
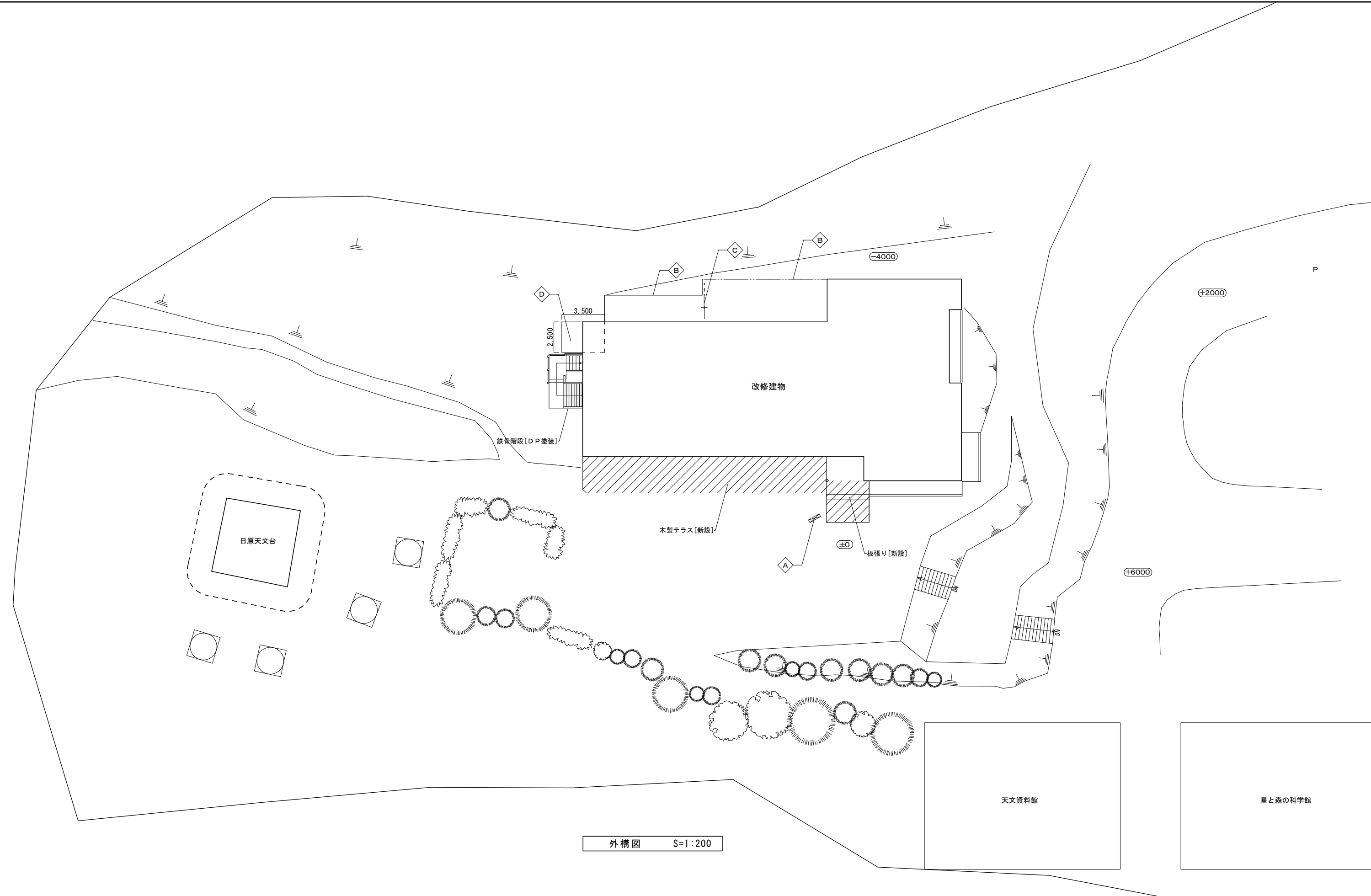


図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 外構撤去図	SCALE 1/200	所 長	次 長	製 図
A-46		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10086 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士	制作年月日 ● ● ●	

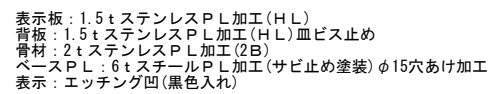


図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図名 外構図 (1)	SCALE 1/200	所長	次長	製図
A-47		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号 塩野裕士	制作年月日 ● ● ●		

スタンドサイン

1 : 30

※スタンドサイン…支給品



テラス手摺

1:30



目隠し塀・2枚引戸

1 : 30



機械設備置場基礎

: 30

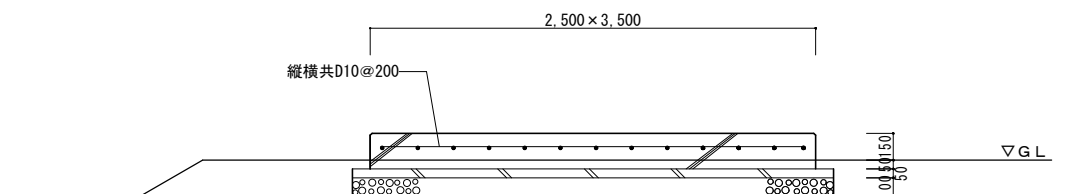
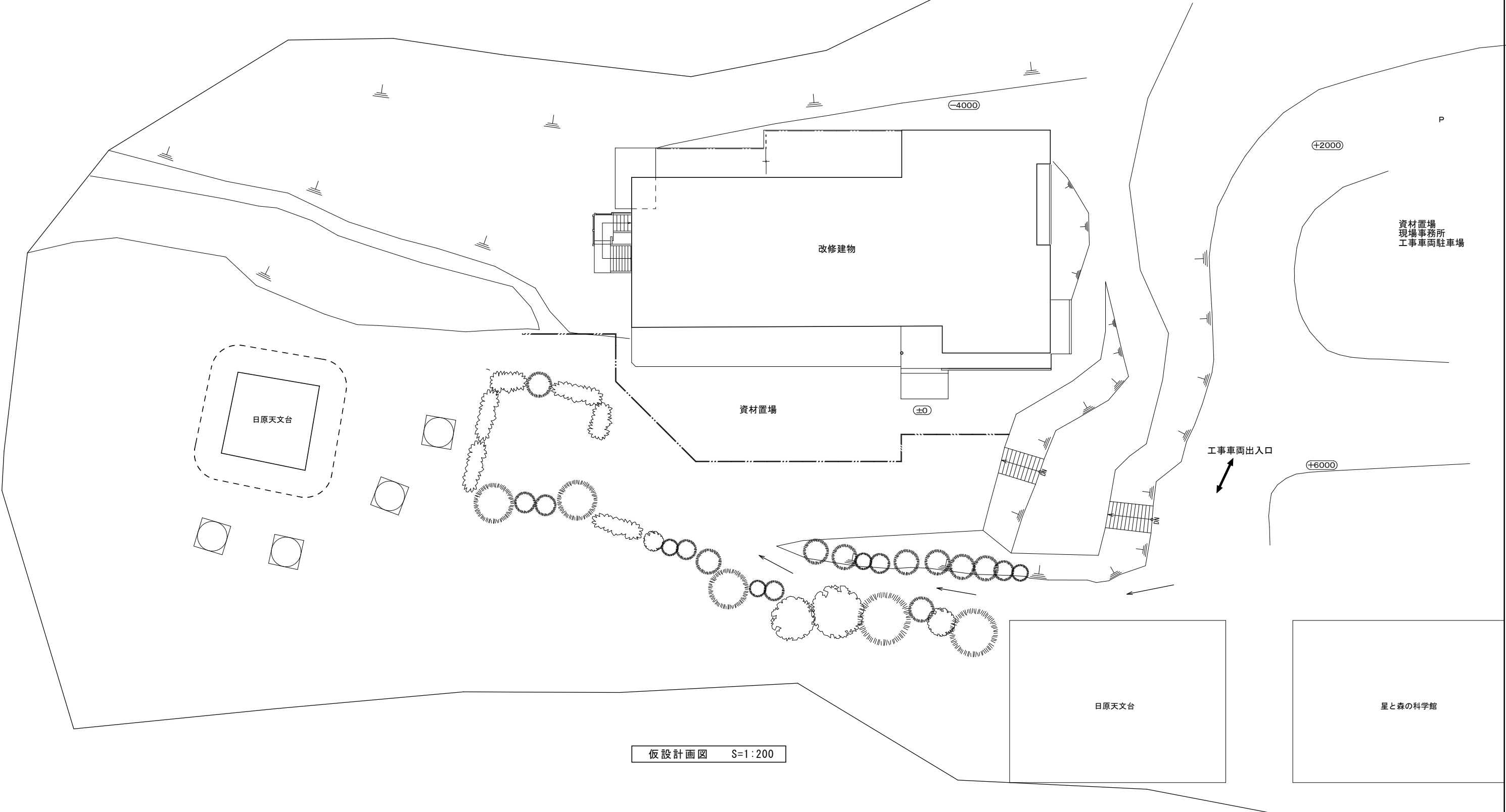


図 面 No.	特 記 事 項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図	図 名 外構図 (2)	SCALE	1/10	1/30	／	所 長	次 長	製 図
A-48		(有) 塩 野 建 築 設 計 事 務 所	出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450	島根県知事登録第 10066 号 一級建築士登録第 202822 号	塩 野 裕 士		制作年月日 ● ● ●			

※日原文天文台営業日は一般利用者と工事車両の動線に留意し、安全に配慮すること
※現場事務所・工事車両駐車場は敷地外東側駐車場に設ける
※工事期間中に宿泊客がある場合は、ラウンジ（１）の階段前にA型バリケードを設置し、地下１階への動線を封鎖すること

====仮囲い：A型バリケード



図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修 工事設計図			図名 仮設計画図			SCALE 1/200		所長	次長	製図
		(有) 塩野建築設計事務所			出雲市今市町南本町 1154-3 TEL21-3450			島根県知事登録第 10086 号 一級建築士登録第 202822 号 塩野裕士		制作年月日 ● ● ●		

※参考図

工事区分表						
	名称	工事項目	サウナ工事	建築工事	設備工事	電気工事
1	躯体工事	1時間以上の耐火性能有する壁及び床(直上階床を含む)、床防水、押えコンクリート(50mm以上)		○		
		床もみ金37仕上げ(水勾配1.5/100)		○		
		天井吊りばり用ワイヤースタ及び吊りばり(φ900程度・周辺部は端から150mm以内)	○			
		天井裏、外部に面する壁の防露工事(ケルカ吹付等)	○			
2	開口工事	扉用、開口		○		
		扉枠廻り、埋め戻し		○		
		電線管、排気、給気、排水、給水管等のリブ 開口		○		
		電線管のリブ 埋戻し				○
		排気、給気、排水、給水管のリブ 埋戻し			○	
3	給排気口工事	給排気口、浴室側SUS又は7L製V型スター(金網型)、排気口FD付			○	
		サウナ室内木製ガラリ・7Lガラリ	○			
4	扉・窓工事	防火設備もしくは同等品SUS枠・扉取付工事、枠廻りワカ-用鉄筋出し		○		
		サウナ室内、カマチ木貼り、木枠、押し板	○			
5	床排水工事	サウナ室 床排水:50A共栓付き			○	
6	電気設備工事	サウナ制御盤(本体及び設置)	○			
		サウナ制御盤への一次側電源引込 D種接地工事共(結線含む)				○
		警報盤(機器設置・結線)				○
		警報盤、通線				○
		電気図実線箇所(別途打合せ)	○			
		電気図破線箇所(別途打合せ)				○
		電気工事に伴う耐火区画貫通処理工事				○
		JB設置				○
	JB結線				○	
7	サウナ内装工事	天井、床、壁の断熱及び内装仕上げ工事	○			
8	サウナ室内器具設置工事	照明、非常押しボタン、温度計 12分計(機器設置・結線)	○			
		照明、非常押しボタン、12分計(配管・配線)	○			
		サウナヒーター センサー	○			
		火災感知器 非常放送用耐熱センサー(機器設置・結線)				○
		火災感知器 非常放送用耐熱センサー(配管・配線)	○			

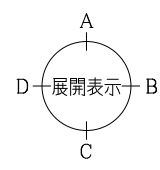
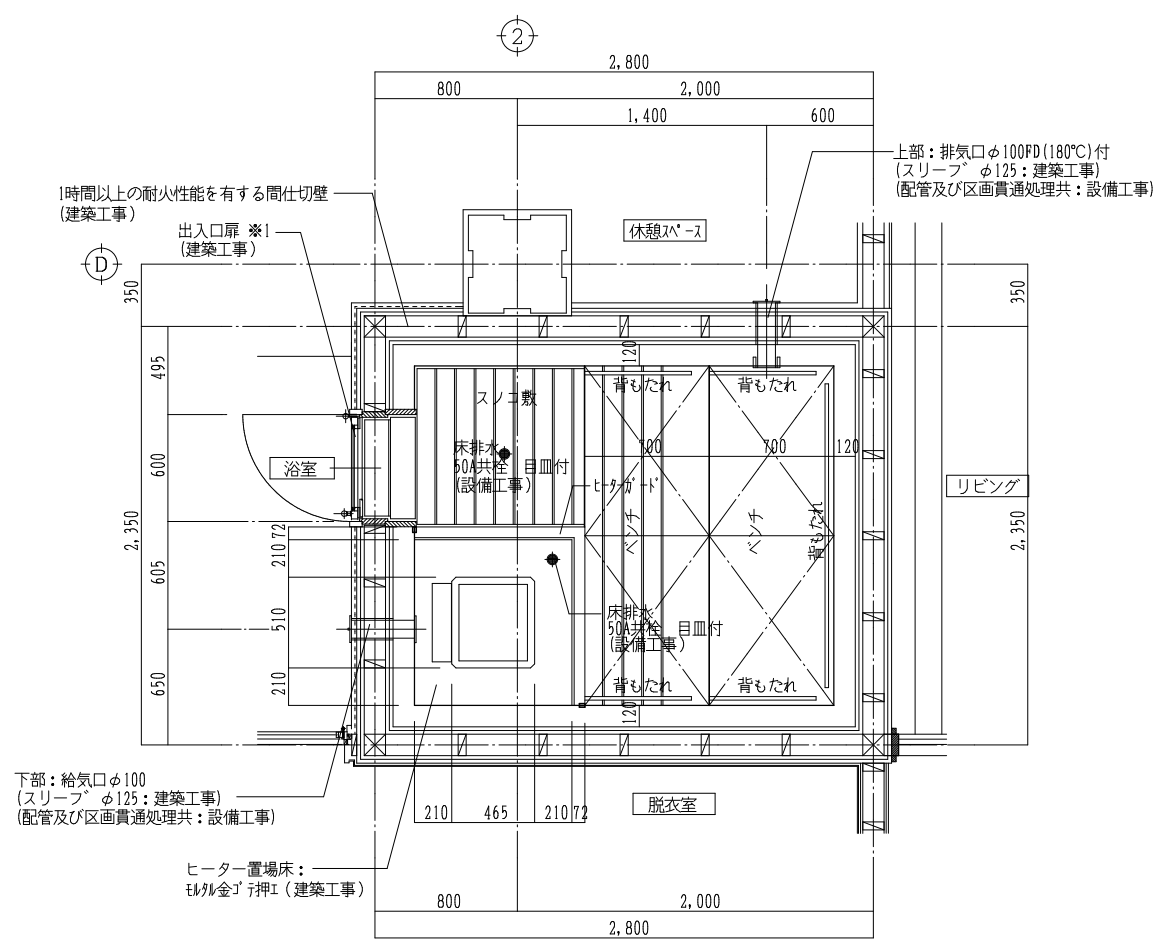
注) 工事区分表は打合せにより、工事区分を変更する場合があります。

サウナ共通注意事項
一次側工事 注意事項 ※注1) サウナ室及びサウナ室前室の天井裏には他の用途に供するダクト・ガス管及び電線等が貫通していない事。 ※注2) 設置に関しては所轄監督官庁との事前協議の指示による事。 ※注3) 外部に面する壁・天井・梁には、防露工事(建築工事)をする事。 ※注4) 1次側とサウナ側の給水の取り合い部分は、防水工事(建築工事)をする事。
メトス工事 注意事項 ※注1) タイル貼りの接着にはシリコンシーラント8060プロ(セメダイン)同等以上を使用する事。 ※注2) ブリックタイル・レンガタイル貼りの接着にはセメント系接着剤を使用し、メーカーのマニュアルに従った工法で施工する事。 ※注3) ヒーター廻り・裸電球廻りなど、火災の危険が有るものは、必要な隔離を取る事。 ※注4) 電気器具等、感電の危険が有るものは、感電防止の為、アースを取るなどの措置をとる事(内線規定による)。 ※注5) サウナ室内に金属部分が出ている場合は木貼りにする等、金属が直接肌に触れないように保護措置をとる事。 ※注6) 内装仕上材、下地材、断熱材、接着材はホルムアルデヒドの規制対象外の製品を使用する事。 ※注7) 照明器具を取り付ける位置には、下地に補強下地等を入れ、ビス等で確実に固定する事。 ※注8) サウナ工事管理者は内装が決定したのち、各仕上材メーカーの推奨する施工方法を確認し、指示する事。 ※注9) サウナ工事管理者は施工完了後、決められた手順に則って工事されているかどうか検査する事。 ※注10) サウナジョイントボックスの管端部はパテ埋め処理の事

ドライサウナ 仕上表			
名称	仕上げ・仕様	サウナ工事	建築工事
床	スノコ数：桧上小節 t=15目透かし	○	
	スノコ下地：防水及びもみ金ゴテ押エ ※排水勾配1.5/100以上		○
	床排水：50A共栓 目皿付		設備工事
壁	桧上小節 t=12	○	
天井	ソーラトン t=12(フラット)	○	
背もたれ	桧上小節(20×100) 2本組 壁仕上げ内に固定用の下地を入れて固定する事	○	
ヒーター区画	床：防水及びもみ金ゴテ押エ ※排水勾配1.5/100以上		○
	床排水：50A共栓 目皿付		設備工事
	壁:エコカラット ルドラNX(参考)	○	
	天井：ソーラトンt=12(フラット)	○	
防熱板	SUS板t1.5 SUSチェーン吊 天井下地に固定する事	○	
ヒーターガード	木柵：桧上小節60角 ヒーター側ケイカル板t=12貼	○	
ベンチ	座面：桧上小節 t20脱着式	○	
	架台：SUS製(壁隠蔽)	○	
	※木ビスはJIS規格品 SUS304を使用する事 ※座面は、使用時は固定され、メンテナンス時には容易に外せる構造とする事		
給気口	スリーブ φ125開口		○
	SUS管：φ100(区画貫通処理共)		設備工事
	アルミレジスター：φ100(浴室側)		設備工事
	アルミレジスター：φ100(サウナ側)	○	
排気口	スリーブ φ125開口		○
	SUS管：φ100(区画貫通処理共)		設備工事
	アルミレジスター：φ100,FD(180℃)付(浴室側)		設備工事
出入口扉 ※1	木製ガラリ：150角(サウナ側)	○	
	枠：SUS		○
	扉：SUS框扉		○
	サウナ側：ケイカル板t=5+桧上小節t=15貼り(框部分)	○	
	把手：ユニオン(浴室側)		○
	押板：桧上小節100×600×t20(サウナ側)	○	
	オートヒンジ(日東工器) ストップ機構なし		○
	ガラス：網入ガラス t=6.8		○
壁 断熱仕様	サウナ側額縁：桧上小節	○	
	胴縁30x40@450		
	耐水ベニヤt4		
	胴縁30x40@450	○	
	グラスウールt25(24kg/m3 アルミ箔貼り)		
天井 断熱仕様	ケイカル板t5 (ヒーター廻り：ケイカル板t=5×2)		
	仕上		
	野縁受30×40@900		
	ケイカル板t5	○	
	野縁30×50@450		
	グラスウールt25(24kg/m3 アルミ箔付)×2		
	ケイカル板t5		
	仕上		

※1 予防事務審査・検査基準
第9 サウナ設備 2 条例等の運用 (2)ア(i) d (b)による
〔所轄消防署：要確認〕

※参考図



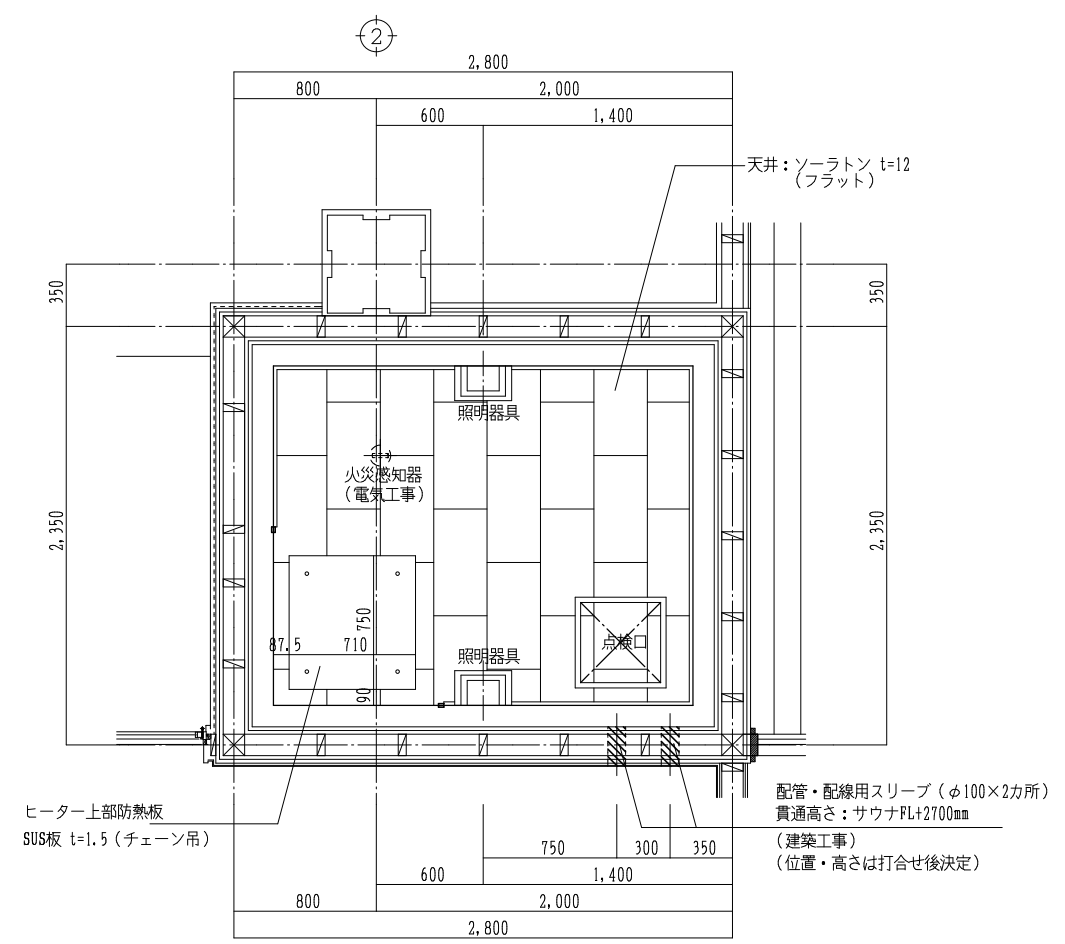
ドライサウナ 平面図

※1 予防事務審査・検査基準 第9 竹設備 2 条例等の運用 (2)ア(i)d(b)による〔所轄消防署：要確認〕

ドライサウナ
6.58㎡
CH=2,400
設定温度：90℃

サウナヒーター
METOS
ZL-105
3P200V8.68kW

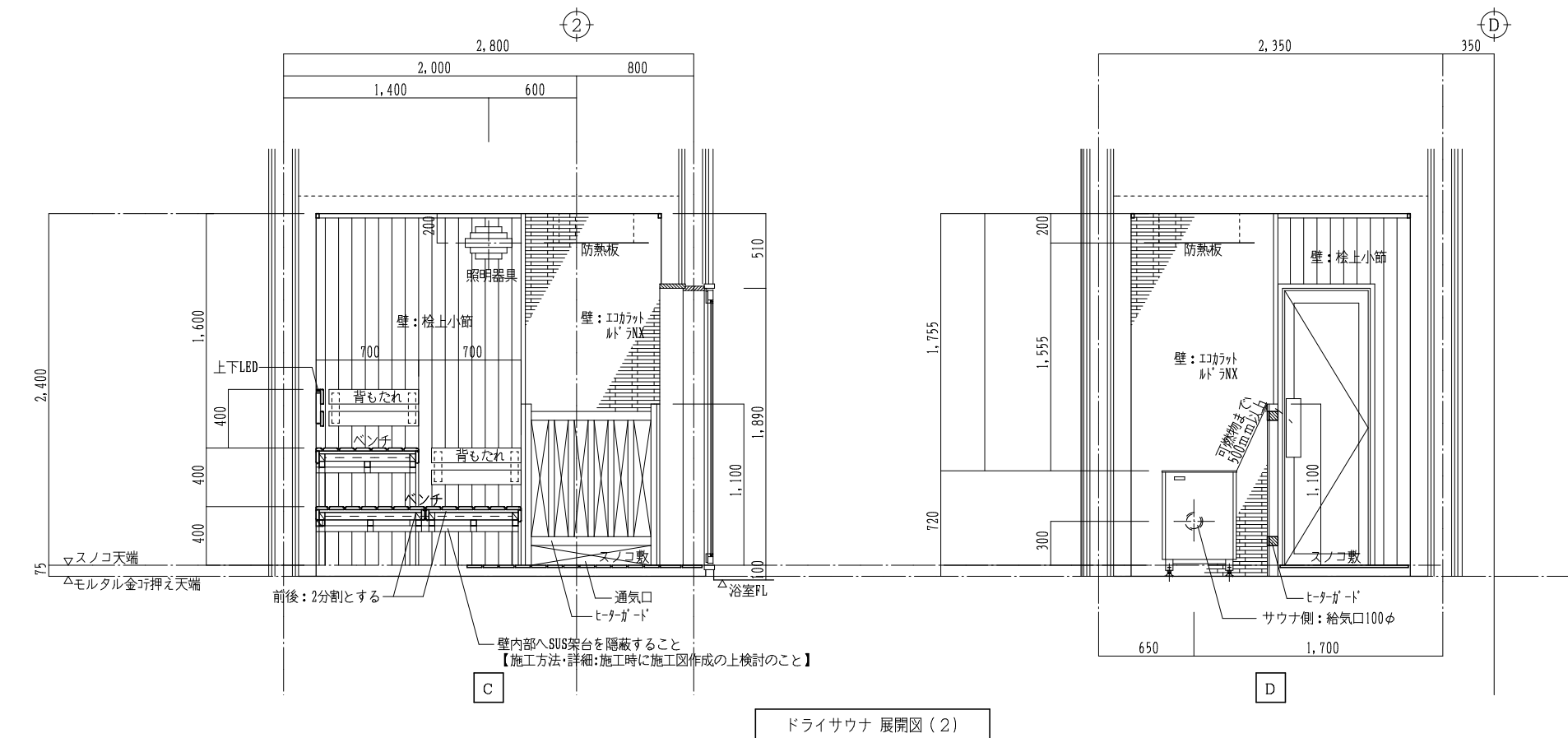
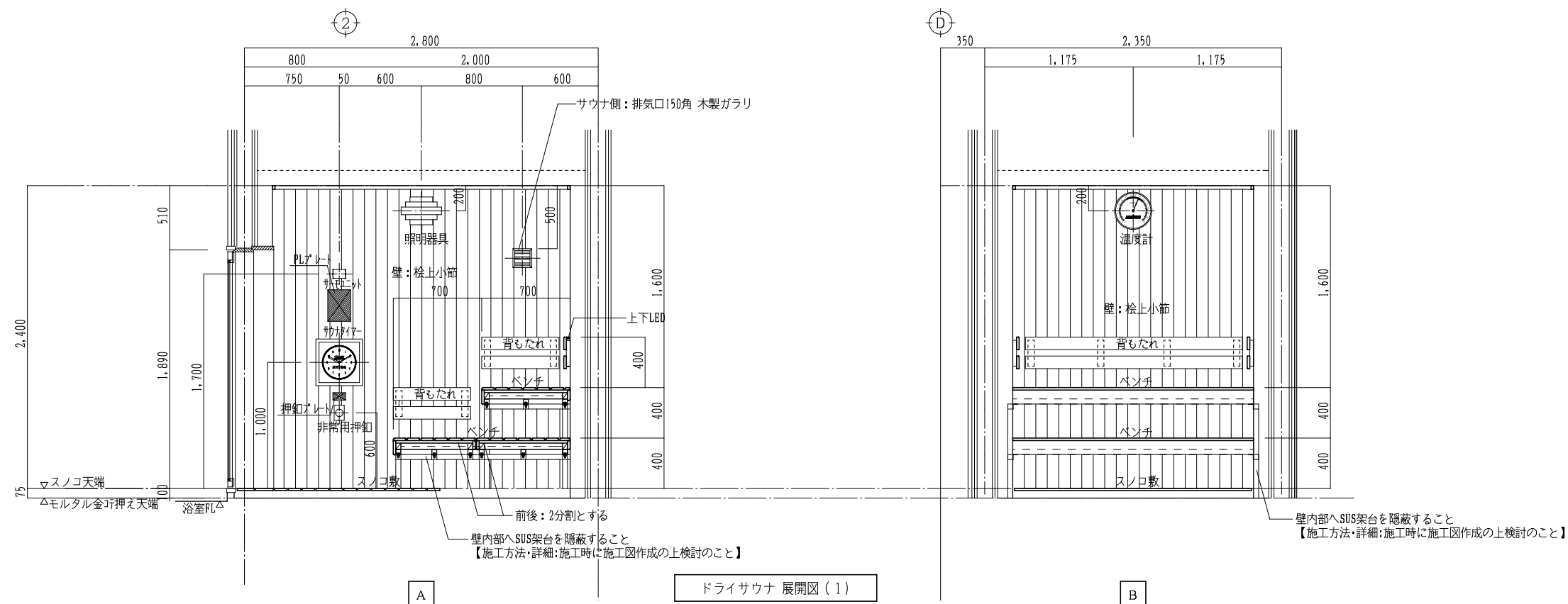
※アンカーにて固定を行うこと



ドライサウナ 天井伏図

図面 No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図名 (参考図) ドライサウナ 平面図 天井伏図	SCALE 1/30	所長	次長	製図
A-51		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町1154-3	TEL 21-3450 FAX 22-2149	島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号	塩野裕士	制作年月日 ●●●	

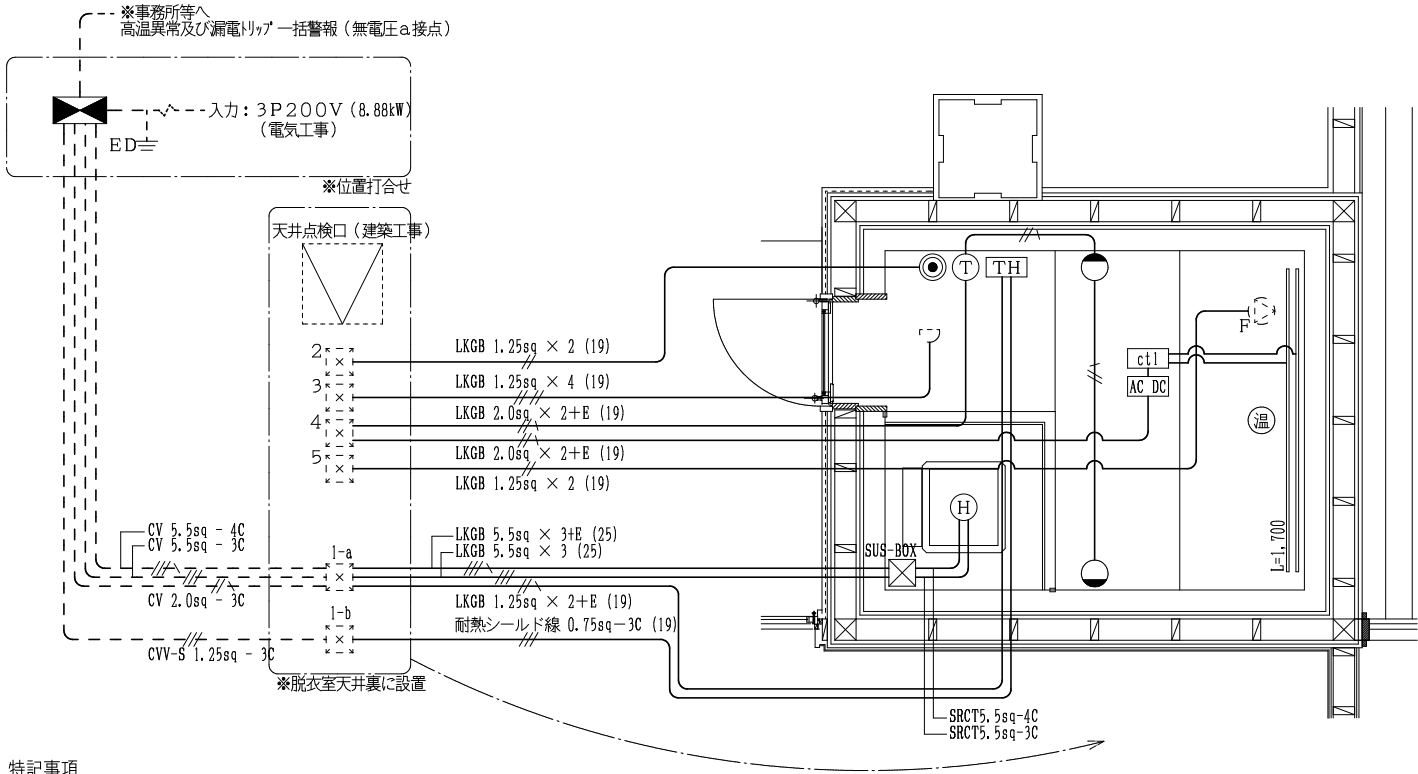
※参考図



図面No.	特記事項	令和8年度プライベートコテージ宙辺改修	工事設計図	図名	(参考図) ドライサウナ 展開図	SCALE	1/30	所長	次長	製図
A-52		(有) 塩野建築設計事務所	出雲市今市町南本町1154-3	TEL 21-3450 FAX 22-2149	島根県知事登録第10066号 一級建築士登録第202822号	塩野裕士	制作年月日 ●●●			

ドライサウナ 電気設備表					
記 号	名 称	定 格 仕 様	数	2次側電線	備 考
Ⓜ	サウナヒーター	ZL-105 3P200V (8.68kW入力)	1 台	LKGB5.5sq×3+E (25)/SRCT5.5sq-4C LKGB5.5sq×3 (25) /SRCT5.5sq-3C	※アンカーにて固定を行う事 90℃ ケルミストン 付
●	照明器具	アバチタイプⅡ 110V 40W	2	LKGB 2.0sq × 2+E (19)	
—	LEDライト		一式	専用線	
ctl	コントローラー		一式	専用線	
AC DC	電源アダプター	AC/DC電源ユニット	一式	LKGB 2.0sq × 2+E (19)	
◎	非常用押釦	EK 50	1	LKGB 1.25sq × 2 (19)	表示プレート 付
Ⓜ	非常用スピーカ	耐熱型	1	LKGB 1.25sq × 2 (19)	(電気工事) ベンチ下部 配線、配管はサウナ工事
火	火災感知器	150℃ 定温式 スポットタイプ	1	LKGB 1.25sq × 4 (19)	(電気工事) 配線、配管はサウナ工事
温	温度計	0～150℃ 300φ	1		
T	サウナタイマー	12分計	1	LKGB 2.0sq × 2+E (19)	
JB	ジョイントボックス				(電気工事) 天井点検口 (建築工事) 脱衣室天井裏に設置
TH	サーモユニット	QTH-DS Pt100Ω 温度ヒューズ144℃±2deg	1	耐熱シールド線 0.75sq-3C (19) LKGB 1.25sq × 2+E (19)	
ED	操作盤	1in1 表示灯 LED球 漏電遮断器 感度電流100mA 一括警報出力：無電圧a接点端子付 電源入力：3φ200V 8.68kW	1		位置打合せ

※参考図



特記事項
実線はサウナ工事
破線は電気工事 天井点検口は建築工事とする。
サウナ室天井裏には他の用途に共する ガス管及び電線等が貫通していない事。

- 1-a
1-b
2
3
4
5
- 操作盤へ接続
押ボタン
自火報
照明
放送
- 回路へ接続
回路へ接続
回路へ接続 AC100V SW経由
回路へ接続 (非常放送回路)
- (一次側電気工事)
(一次側電気工事)
(一次側電気工事)
(一次側電気工事)
(一次側電気工事)

ドライサウナ 電気設備図